

2. 学生の動向

2-1. 指導学生数 推移

2-1-1. 学部

	2年次学生		
	27年度	28年度	29年度
行動学	42	46	38
社会学	27	36	33
教育学	53	44	41
共生学			30
グローバル人間学	21	16	
人間科学コース	12	9	14
配属外	0	0	1
計	155	151	157

(人)

	3年次学生		
	27年度	28年度	29年度
行動学	51	44	51
社会学	33	31	39
教育学	49	56	47
共生学			
グローバル人間学	15	21	17
人間科学コース	8	11	9
配属外	0	0	0
計	156	163	163

(人)

	4年次学生		
	27年度	28年度	29年度
行動学	48	58	58
社会学	57	41	38
教育学	56	60	68
共生学			
グローバル人間学	20	19	24
人間科学コース	12	10	14
配属外	2	0	0
計	195	188	202

(人)

	学部卒業者		
	27年度	28年度	29年度
行動学科目/専修	39	43	58
社会学・人間学科目/専修	47	34	33
教育学科目/専修	45	47	53
共生学科目/専修			
グローバル人間学	16	15	18
人間科学コース		1	1
計	147	140	152

(人)

2-1-2. 博士課程前期

	前期1年生		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	14	10	13
行動生態学	3	7	4
社会環境学	18	14	15
基礎人間科学	7	5	10
臨床教育学	20	23	22
教育環境学	12	16	9
未来共生学		18	20
グローバル共生学		14	11
先端人間科学	1		
人間開発学	10		
地域研究	7		
計	92	107	104

(人)

	前期2年生		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	8	19	14
行動生態学	10	4	6
社会環境学	23	22	18
基礎人間科学	16	12	12
臨床教育学	22	24	25
教育環境学	18	13	23
未来共生学		15	21
グローバル共生学		18	18
先端人間科学	5	0	
人間開発学	15	3	
地域研究	13	1	
計	130	131	137

(人)

(前期3年以上の在籍を含む)

大学院博士前期課程修了者

	博士前期課程		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	7	15	12
行動生態学	9	4	6
社会環境学	17	16	12
基礎人間科学	8	5	7
臨床教育学	17	20	20
教育環境学	10	6	17
未来共生学		12	15
グローバル共生学		14	14
先端人間科学	4	0	
人間開発学	9	3	
地域研究	6	0	
計	87	95	103

(人)

2-1-3. 博士課程後期

	後期1年生		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	0	4	10
行動生態学	2	2	2
社会環境学	7	1	3
基礎人間科学	10	8	3
臨床教育学	13	7	8
教育環境学	4	4	0
未来共生学		10	18
グローバル共生学		7	4
先端人間科学	0		
人間開発学	0		
地域研究	3		
計	39	43	48

(人)

	後期2年生		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	5	0	4
行動生態学	0	2	2
社会環境学	8	7	1
基礎人間科学	4	7	8
臨床教育学	11	13	6
教育環境学	7	2	4
未来共生学		5	9
グローバル共生学		3	8
先端人間科学	1		
人間開発学	5		
地域研究	1		
計	42	39	42

(人)

	後期3年生		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	11	15	8
行動生態学	3	1	2
社会環境学	14	13	13
基礎人間科学	19	14	14
臨床教育学	27	23	31
教育環境学	8	11	9
未来共生学		11	13
グローバル共生学		6	5
先端人間科学	5	1	
人間開発学	13	1	1
地域研究	3	1	1
計	103	97	97

(人)

(後期4年以上の在籍を含む)

大学院博士後期課程 修了者	博士後期課程		
	27年度	28年度	29年度
人間行動学	3	3	1
行動生態学	2	1	0
社会環境学	3	4	3
基礎人間科学	0	2	3
臨床教育学	4	3	4
教育環境学	2	1	1
未来共生学		1	1
グローバル共生学		3	0
先端人間科学	3	0	0
人間開発学	3	0	1
地域研究	0	0	0
計	20	18	14

(人)

(注) 大学院博士後期課程修了者とは、学位取得者を指す。

(注) 単位修得退学後修了者を除く。また、9月修了者1名含む。

2-2. 2017 年度 大学院生の研究活動記録

注
1. 印刷中であっても、掲載が決まっているものは、本年度実績として記載可。
2. 記載方法及び論文の審査有無は院生自身の自己申告による。

2-2-1. 行動学系

行動学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	65 名	56 名	86.2 %	45 名	69.2 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	森川 和則	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	武藤 拓之	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Spatial perspective taking mediated by whole-body motor simulation	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201705	Journal of Experimental Psychology: Human Perception and Performance	○
会議報告/ 口頭発表	空間的視点取得は全身移動のシミュレーションに媒介される—視点・反応一致性効果はなぜ生じるのか—	武藤 拓之	201705	「横のつながり」研究会 in hus #2017_3	—
会議報告/ 口頭発表	空間的視点取得は全身移動のシミュレーションに媒介される—視点・反応一致性効果のメカニズムの検討—	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201706	日本認知心理学会第 15 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	Agent's symmetry elicits egocentric transformations for spatial perspective-taking	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201707	The 39th Annual Meeting of the Cognitive Science Society	○
会議報告/ 口頭発表	その手で心像を掴めるか?—手の近接性が心的回転に及ぼす影響—	武藤 拓之	201707	第 36 回関西若手実験心理学研究会	—
会議報告/ 口頭発表	超高齢者の運動機能と空間認知能力の関連	武藤 拓之	201708	日本認知心理学会高齢者心理学部会第 15 回研究会	—
会議報告/ 口頭発表	空間的視点取得の処理方略はエージェントの形状に左右される	武藤 拓之	201708	空間認知研究会 2017	—
会議報告/ 口頭発表	心的回転課題が明らかにした身体表象の階層性—手・腕・全身の線画に対する左右判断—	武藤 拓之, 近藤 想, 松下 戦具, 森川 和則	201709	日本心理学会第 81 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	Holding heavy bags in hands improves mental rotation performance in females but not in males	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201709	The 11th International Conference on Cognitive Science	○
会議報告/ 口頭発表	超高齢者における空間認知能力と運動機能の結びつき—SONIC 研究の 85—87 歳調査から得られた retrogenesis 説の証拠—	武藤 拓之, 松本 清明, 沼田 恵太郎, 権藤 恭之	201711	関西心理学会第 129 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	物体のヒトらしさが引き起こす対面バイアス—前後対称な人型物体に対する空間的視点取得—	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本基礎心理学会第 36 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	身体化された空間的視点取得—運動シミュレーション説の証拠—	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本基礎心理学会第 36 回大会 若手オーラルセッション	○
会議報告/ 口頭発表	手に重りを持つことによる心的回転過程の変調	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201803	日本心理学会「注意と認知」研究会	—

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	The Young Psychonomic Scientist of the Year 2017	武藤 拓之	201712	日本基礎心理学会
受賞	日本心理学会第 81 回大会 学術大会優秀発表賞	武藤 拓之, 近藤 想, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本心理学会
受賞	学術大会優秀発表賞	武藤 拓之, 近藤 想, 松下 戦具, 森川 和則	201712	公益社団法人日本心理学会
受賞	研究奨励賞	武藤 拓之	201802	関西心理学会

学生氏名	小林 勇輝	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ものづくりを通じたデザイン思考の実践—異分野連携チームによる取り組み—	小林勇輝, 榎田佳那, 竹野祐輔, 福重真一, 野間口大	201706	工学教育 65 巻 3 号 93-96.	○
学術論文	Effects of Lip Color on Perceived Lightness of Human Facial Skin	Yuki Kobayashi, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201707	i-Perception 8 巻 4 号	○

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	Asia Pacific Conference on Vision 2017 Student Award	Yuki Kobayashi	201707	Asia Pacific Conference on Vision
受賞	心理学ミュージアム最優秀作品賞	小林勇輝	201709	日本心理学会

学生氏名	篠原 恵	学年	MC2
------	------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
研究助成	ヒューマンサイエンスプロジェクト 賭け行動に影響する心理的要因の統合的解明	森川和則 (協力者として参加)	201707	人間科学研究科

学生氏名	SUN HUIWEN	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	顔の要素間の大きさ同化錯視	孫卉雯・森川和則・松下戦具・白土真紀・山南春奈	201709	日本心理学会第 81 回大会	—

指導教員	赤井 誠生	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	余根田 耕	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	笑顔のフィードバックが内発的動機づけに与える影響	余根田耕, 真島成美, 松下戦具, 赤井誠生	201709	日本心理学会第 81 回大会	—

指導教員	入戸野 宏	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小川 勇也	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	単語の視覚イメージ生成過程に関する脳電位一気分効果の検討	小川勇也・入戸野宏	201708	日本イメージ心理学会第 18 回大会	—
国際会議 (proc なし)	Source localization of brain electrical activity during visualization of a word: Comparison of high and low imagery words	Yuya Ogawa・Hiroshi Nittono	201710	The 57th Annual Meeting of the Society for Psychophysiological Research (Vienna, Austria)	○

学生氏名	八木 佑都	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	足し算と引き算が空間的注意に及ぼす影響	八木佑都・入戸野宏・篠原一光	201706	日本認知心理学会第 15 回大会	—

指導教員	篠原 一光	講座/研究分野	応用認知心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	藤原 悠史	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	単眼式ヘッドアップ・ディスプレイ使用時の虚像の視認性	藤原悠史, 篠原一光, 紀ノ定保礼, 木村貴彦	201709	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2017	—

学生氏名	小林 隆史	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	運転支援システム搭載車両が接近する事態における交差点通過判断の検討	小林隆史, 紀ノ定保礼, 篠原一光	201712	交通科学研究会 平成 29 年度研究発表会	—

学生氏名	池田 裕哉	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	日本語行為文の理解における視点取得	池田裕哉・紀ノ定保礼・篠原一光	201709	日本心理学会第 81 回大会	—

学生氏名	劉 美加	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	情動による注意配分が再認記憶に及ぼす影響	劉美加・紀ノ定保礼・篠原一光	201709	日本心理学会第81回大会	—

指導教員	釘原 直樹	講座/研究分野	社会心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	法 弁	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	世界の終末に善人が消えるのか？存在脅威管理理論からみた利他的行動への意思決定	法 弁,釘原 直樹	201710	信学技報 117 巻 270 号 15-19	—
会議報告/ 口頭発表	個人と集団全体の死の顕現化が内集団批判者の評価に与える影響：集団的死の顕現化操作による検討	法 弁,釘原 直樹,綿村英一郎,寺口 司	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	世界の終末に善人が消えるのか：存在脅威管理理論からみた利他的行動への意思決定	法 弁,釘原 直樹	201710	グループダイナミックス学会大会	—
学術論文	東アジアにおける死の顕現化研究の現状と今後の展望 —日本・中華圏の研究を中心に—	法 弁,釘原 直樹	201803	対人社会心理学研究	○

学生氏名	大工 泰裕	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	詐欺被害防止のための取り組みの変遷と心理学の貢献可能性—米国における詐欺研究との比較を通して—	大工泰裕,渡部諭,岩田美奈子,成本迅,江口洋子,上野大介,澁谷泰秀	201803	対人社会心理学研究	○

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	Graduate Travel Award	Yasuhiro, Daiku	201709	Society for Personality and Social Psychology
研究助成	運動部活動場面における体罰と鍛錬の境界	内田遼介(寺口司、大工泰裕)	2018	笹川スポーツ財団
研究助成	高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発	渡部諭	2017	

学生氏名	鶴田 智	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	刑事場面における法的制裁と社会的制裁の相補性の検討	鶴田 智・釘原 直樹	201710	法と心理学会第 18 回大会	—
その他	法的制裁が社会的制裁に与える影響の検討	鶴田 智	201710	法と心理 17 巻 1 号 122-123	—
学術論文	犯罪者に対する法的制裁と社会的制裁の相補性の検証	鶴田 智	201803	対人社会心理学研究 18 巻	○

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
研究助成	新・若手研究助成	鶴田 智	201708	法と心理学会

学生氏名	井奥 智大	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	Consensus among group members' shared leadership ratings polarizes group performance	Tomohiro Ioku / Naoki Kugihara / Tsukasa Teraguchi	201707	2018 INGRoup conference	○
国際会議 (proc あり)	An examination of interaction between group identification and group identification consensus predicting shared leadership	Tomohiro Ioku / Naoki Kugihara	201708	2018 AASP conference	○
会議報告/ 口頭発表	集団内葛藤が集団創発性へ与える影響	井奥智大 / 釘原直樹	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会	—

学生氏名	今村 夕貴	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	認知的負荷が集団意思決定に及ぼす影響	今村夕貴・釘原直樹	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会	○

学生氏名	松崎 さくら	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	集団討議場面における第一声情報の共有性の違いが集団意思決定に与える影響	松崎さくら / 樋口匡貴	201704	対人社会心理学研究 17 卷 87-92	○				
国際会議 (proc あり)	Does a proposal of unshared information at the beginning of discussion help to solve hidden profile?	Sakura Matsuzaki / Masataka Higuchi	201708	2018 AASP conference	○				

学生氏名	青木 香保里	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	リスク回避度を定量指標とした集団極化の検討	青木香保里・木谷圭一・辻勇士・藤井結佳利・釘原直樹	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会	—				

指導教員	佐藤 眞一	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	春日 彩花	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	日本人の「知恵」の構成要素の検討—高齢世代を対象としたインタビューから—	春日彩花, 佐藤眞一, 権藤恭之, Masami Takahashi	201706	第 59 回日本老年社会学会大会	—				
学術論文	知恵の測定方法の開発に関する展望	春日彩花	201803	生老病死の行動科学 22 卷 19-33	○				

学生氏名	鈴木 則夫	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Neuropsychological Differences Related Age in Dementia with Lewy Bodies.	Nagahama, Y., Okina, T., Suzuki, N.	201706	Dementia and Geriatric Cognitive Disorders Extra 7 188-194	○				
国際会議 (proc あり)	A study of cognitive functions affecting performance on the cube copying test (CCT) and pentagon copying test (PCT).	Suzuki, N., Okina, T., Hasegawa, H.	201710	X X III World Congress of Neurology	—				
学術論文	立方体模写課題 (CCT) と重なった五角形模写課題 (PCT) に影響を及ぼす要因の検討.	鈴木則夫 翁朋子	201712	高次脳機能研究 37 (4) 395-402	○				
学術論文	18F-FPYBF-2, a new F-18-labelled amyloid imaging PET tracer: first experience in 61 volunteers and 55 patients with dementia.	Higashi, T., Nishii, R., Kagawa, S., Kishibe, Y., Takahashi, M., Okina, T., Suzuki, N., Hasegawa, H., Nagahama, Y., Ishizu, K., Oishi, N., Kimura, H., Watanabe, H., Ono, M., Saji, H., Yamauchi, H.	201801	Annals of Nuclear Medicine 31 卷	○				

学生氏名	蔡 羽淳	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	高齢者の主観的幸福感に影響を与える要因に関する研究—感謝感情に注目して—	蔡羽淳, 権藤恭之, 中川威, 増井幸恵, 安元佐織, 神出計, 池邊一典, 石崎達郎, 高橋龍太郎, 新井康通	201706	—	—				
会議報告/ 口頭発表	Criteria for extracting independent centenarians in a rural area: Using data from a local government	Toyoshima A, Gondo Y, Yasumoto S, Ishioka Y, Masui Y, Nakagawa T, Kozono M, Yu-chun, T	201707	23rd Annual Meeting of the International Consortium of Centenarian Studies	—				
会議報告/ 口頭発表	The Influence of Physical Capacity on Subjective Well-being among Japanese Oldest-Olds	Tsai, Yu-Chun, Yasuyuki Gondo, Saori Yasumoto, Marina Kozono, Yoshiko Ishioka, Aya Toyoshima	201709	—	—				

指導教員	三好 恵真子	講座/研究分野	環境行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	橋高 彰斗	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	文化遺産の価値のとりえ方に関する一考察— 『交野ケ原』の価値形成における宗教的知識 の役割について—	橋高彰斗	201705	日本生活学会 2017 年度研究大会	—				
会議報告/ 口頭発表	19 世紀イギリスの価値論における『力』と『性 質』の扱われ方について	橋高彰斗	201707	文化経済学会<日本>2017 年度研究大会	—				

学生氏名	松村 悠子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	対馬市におけるエネルギー問題と離島の地域 発展に寄与するエネルギー開発に向けた展望	松村悠子	201707	人工知能学会市民共創知研究会第二回つ しまみらいらば	○				
解説・総説	日本のエネルギー再考：再生可能エネルギー 100%地域とエネルギー効率を中心とした世界 協調の視点から	松村悠子、三好恵真子	201712	New Food Industry 59(7), 55-68	—				
学術論文	FORCES IN THE DEVELOPMENT OF REMOTE ISLANDS IN JAPAN: A CASE STUDY OF LOCAL ENERGY ENTERPRISES IN TSUSHIMA ISLAND	Yuko Matsumura, Emako Miyoshi	201803	44	—				
学術論文	長崎県対馬市・韓国釜山市を対象とした国境 離島フィールド・スタディ	松村悠子	201803	CO デザイン 紀要 3, 87-96	○				

学生氏名	辻 寛	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	道路空間整備事業における住民参加の考察～ 泉南市府道樽井停車場樽井線での試み～	辻寛/板倉信一郎/富山久 男/一ノ瀬珠子	201706		—				

学生氏名	董 雪晨	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国における家電廃棄物の回収現状から見え る課題と展望	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵 真子	201705	第 44 回日本生活学会	—				
会議報告/ 口頭発表	中国における家電廃棄物の回収現状から見え る課題と展望:地方都市のインフォーマルセク ターの実態調査からの考察	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵 真子	201709	第 28 回廃棄物資源循環学会研究発表会	○				

○受賞/研究助成

受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	第 5 回日中友好岸閩子賞	董雪晨	201801	公益財団法人 日中友好会館

学生氏名	西川 優花	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	イラン河川灌漑地域における水配分をめぐる 生業の維持と変容からの検討	西川優花, 三好恵真子	201705	日本生活学会第 44 回研究発表大会	○				
国際会議 (proc あり)	A Conceptual Model of Health and Environmental Security	Hassan Darabi, Ebrahim Rastegar, Yuka Nishikawa	201711	2017 AP Conference	○				
学術論文	イランの河川灌漑システムによる農業とそれ をめぐる水危機	西川優花, 三好恵真子	201712	生活学論叢 31 号 27-40	○				
会議報告/ 口頭発表	イラン・ザーヤンデルド下流域における水 利権と水利慣行に関する一考察	西川優花	201712		—				

学生氏名	夏 今易	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	二者間コミュニケーションにおける人間関係 が非言語表出に及ぼす影響	夏今易, 胡毓瑜, 三好恵 真子	201705	日本生活学会	—				

学生氏名	HUANG XUAN	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国における水汚染に関する研究：貴州省で の生活廃水処理を実例として	黄璇 胡毓瑜 三好恵真 子	201705	日本生活学会第 44 回研究発表大会	—				
その他	中国中小城市生活污水处理系统的现状及分析: 以贵州省多个污水处理厂的实地调查为中心	黄璇 胡毓瑜 三好恵真 子	201708	第 11 回国際セミナー「現代中国と東アジ アの新環境：史料・認識・対話」	○				

学生氏名	XU JUNQING	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	大气汚染問題的紙媒報道框架考察：以1970-2010《人民日报》報道为对象	許俊卿 胡毓瑜 三好惠真子	201708	大阪大学中国文化フォーラム第十一回国際セミナー	-				
会議報告/ 口頭発表	New style of folding clothes for better life and fewer burden	石川明日香 許俊卿 久保田麻友 大濱えつこ	201712	Asia design engineering workshop 2017	-				
会議報告/ 口頭発表	環境問題に関する市民参加を促進する多元的コミュニケーション強化システムの構築を目指して	許俊卿	201801	東京大学第9回地球研東京セミナー	-				

学生氏名	ZHANG MANQING	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (procあり)	从能源利用到环境保护：舟山沼气利用模式的变化及展望	張曼青 胡毓瑜 丁良才 三好惠真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」	-				
学術論文	关于建设沼气综合利用系统处理规模化养殖场粪尿问题的探讨—以舟山顺达牧场的个案调查为例	胡毓瑜 張曼青 三好惠真子	201801	大阪大学中国文化论坛讨论文件 2018 卷1号1-10	○				

学生氏名	LI XIN	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	中国自動車排ガスによる大気汚染への影響：三元触媒器に着目して	李欣、胡毓瑜、三好惠真子	201709	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」	-				

指導教員	小林 清治	講座/研究分野	環境行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	JIN JINAN	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (procあり)	论代际正义理论在近当代优秀建筑保护中的适用	金吉男	201708	中国文化フォーラム	-				

指導教員	白井 伸之介	講座/研究分野	安全行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	菊池 勇哉	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Nurses' and students' perception of risk from medical practices. International Journal of Nursing Sciences	Yuko Adachi	201704	International Journal of Nursing Sciences Vol.4(2),142-151	○				
会議報告/ 口頭発表	国際部報告第8回日韓鍼とEBMワークショップ(韓国・全州)参加報告	若山育郎	201705	全日本鍼灸学会雑誌 67(2), 155-160	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習における学生の不安全行動の実態把握—観察による実態把握—	菊池勇哉, 中條洋, 森泉慎吾, 白井伸之介	201706	第66回(公社)全日本鍼灸学会学術大会東京大会	○				
会議報告/ 口頭発表	疼痛患者における医療機関受診行動とQOLとの関連	宮寄潤二	201706	第68回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会東京大会	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸師養成学校におけるB型肝炎ワクチンに関する調査	恒松美香子	201706	第67回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会東京大会	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸のリスク管理に関する卒業教育の現状調査	新原寿志	201706	第66回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会東京大会	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習における学生の不安全行動の実態把握—観察による実態把握—	菊池勇哉	201706	第66回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会東京大会	○				
国際会議 (procあり)	Comparison between General People and Health Professionals on Qualitative Risk of Medical Practices	Yuko Adachi	201706	The 2nd Asian Conference on Ergonomics and Design (ACED2017)	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習時に敢行される不安全行動の背景因子の検討	菊池勇哉, 森泉慎吾, 白井伸之介	201708	日本応用心理学会第84回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知-学年間の比較-	菊池勇哉, 森泉慎吾, 白井伸之介	201711	平成29年度(公社)全日本鍼灸学会 第37回近畿支部学術集会	-				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知—学生と教員との比較—	菊池勇哉, 森泉慎吾, 白井伸之介	201711	医療の質・安全学会誌第12巻抄録号 p239	○				
会議報告/ 口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知—学生と教員との比較—	菊池勇哉	201711	第12回医療の質・安全学会学術集会	○				

学生氏名	藤本 吟蔵	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
著書	改訂2版 基礎測量学	編著者長谷川昌弘、川端良和、著者大塚久雄、小川和博、住田英二、世良昌憲、林久資、道廣和利、武藤慎一、藤本吟蔵	201708	株式会社電気書院 第7章：水準測量 p 157-182 第10章：面積・体積計算と面積分割・境界調整 p 235-251 第11章：基礎測量実習 p 261-267	

指導教員	金澤 忠博	講座/研究分野	比較発達心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	島藤 安奈	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児は絵本をどのように見るのか—アイトラッカーを用いた実験的絵本共有場面での検討—	島藤安奈, 永井祐也, 前田早紀, 金澤忠博	201707	第43回日本コミュニケーション障害学会 学術講演会	—
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児のパペットと大人に対する注視の比較	蒔田恭子, 島藤安奈 (非会員), 田崎榛菜, 村井良多, 金澤忠博	201709	第81回日本心理学会	—
会議報告/ 口頭発表	Eye tracking as a measure of joint attention deficits in autistic spectrum disorder.	Anna Shimafuji, Kyoko Makita, Haruna Tasaki, Tadahiro Kanazawa	201801	The 1st International Symposium on Systems Intelligence Division	—
会議報告/ 口頭発表	PECS 介入前後の自閉スペクトラム症児の共同注意の発達変化 —アイトラッカーによる評価—	島藤安奈, 蒔田恭子, 田崎榛菜, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博	201803	第29回日本発達心理学会大会	—
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児における母親からの関わりかけと児の他の大人に対する社会的相互作用との関連	田崎榛菜, 永井祐也, 島藤安奈, 蒔田恭子, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博	201803	第29回日本発達心理学会大会	—

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	日本学術振興会特別研究員 DC-1	島藤安奈	201712	独立行政法人日本学術振興会

学生氏名	田崎 榛菜	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児のパペットと大人に対する注視の比較	蒔田恭子・島藤安奈・田崎榛菜・村井良多・金澤忠博	201709	日本心理学会第81回大会	—
会議報告/ 口頭発表	Eye tracking as a measure of joint attention deficits in autistic spectrum disorder	Anna Shimafuji・Kyoko Makita・Haruna Tasaki・Tadahiro Kanazawa	201801	The 1st International Symposium on Systems Intelligence Division Osaka	—
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児における母親からの関わりかけと児の他の大人に対する社会的相互作用との関連	田崎榛菜・永井祐也・島藤安奈・蒔田恭子・清水(加藤)真由子・金澤忠博	201803	日本発達心理学会第29回大会	—
会議報告/ 口頭発表	PECS 介入前後の自閉スペクトラム症児の共同注意の発達変化 —アイトラッカーによる評価—	島藤安奈, 蒔田恭子, 田崎榛菜, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博	201803	日本発達心理学会第29回大会	—

学生氏名	蒔田 恭子	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児のパペットと大人に対する注視の比較	蒔田恭子	201709	日本心理学会第81回大会	—

指導教員	八十島 安伸	講座/研究分野	行動生理学
------	--------	---------	-------

学生氏名	甲斐 裕基	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	マウスのストレス反応の個体差と食傾向の関係性	甲斐裕基	201711	第14回生物と行動セミナー	—

学生氏名	寺嶋 彩	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ラットの味覚性情動行動に伴う超音波発声には腹側被蓋野が関与する-Ventral tegmental area is involved in ultrasonic vocalizations during anticipation of palatable tastants in rats	寺嶋 彩・八十島 安伸	201709	日本味と匂学会第 51 回大会	—				
その他	ラットの情動行動に伴う超音波発声の神経機序	寺嶋 彩	201711	第 14 回 生物と行動セミナー	—				

指導教員	足立 浩平	講座/研究分野	行動統計科学
------	-------	---------	--------

学生氏名	宇野 光平	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	テンソル分布を用いたクラスタリング	宇野光平	201705	日本計算機統計学会第 31 回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Model-based Clustering for Tensor Data	Kohei Uno	201707	the 82th Annual Meeting of the Psychometric Society (IMPS2015)	—				
会議報告/ 口頭発表	混合テンソル正規分布による複数ネットワークの推定	宇野光平	201708	日本行動計量学会第 45 回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Model based clustering for tensor-valued data structures	Kohei Uno	201708	The 2017 conference of the International Federation of Classification Societies	—				
会議報告/ 口頭発表	クラスタリングを伴うテンソルデータに対するガウシアングラフィカルモデル	宇野光平	201709	2017 年度統計関連学会連合大会	—				
会議報告/ 口頭発表	t 分布を用いたロバストなグラフィカルモデルの新展開	宇野光平	201710	行動計量学 岡山地域部会第 64 回研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	スパースな解を持つ t 分布因子分析	宇野光平	201711	日本計算機統計学会第 31 回大会シンポジウム	—				
会議報告/ 口頭発表	Penalized Model-Based Clustering for Three-way Data	Cai Jingyu, 宇野光平	201711	日本計算機統計学会第 31 回大会シンポジウム	—				
会議報告/ 口頭発表	テンソル t 分布とその応用	宇野光平	201711	第 20 回情報論的学習理論ワークショップ (IBIS2017)	—				
会議報告/ 口頭発表	探索的共分散構造分析の混合モデル化	宇野光平	201712	日本分類学会第 36 回大会	—				

学生氏名	山下 直人	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Factor rotation to a simple structure with prescribed inter-factor correlation	Shin-ichi Mayekawa, Yoshinori Oki, Yume Yamamoto, Naoto Yamashita	201707	International Meeting of Psychometric Society 2017	○				
国際会議 (proc あり)	SPARK: A New Clustering Algorithm for Obtaining Sparse and Interpretable Centroids	Naoto Yamashita, Kohei Adachi	201707	International Meeting of Psychometric Society 2017	○				
会議報告/ 口頭発表	Layered Multivariate Regression with Its Applications	Naoto Yamashita, Kohei Adachi	201708	Conference of the International Federation of Classification Societies 2017	○				
その他	External Haptic Stimulus Biases Sensory Evaluation of Odor Impression	Naoto Yamashita, Tetsuro Ogi	201711	Emotional Engineering, Vol.6	—				

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	Student Travel Award by Psychometric Society	Naoto Yamashita	201707	Psychometric Society

学生氏名	CAI JINGYU	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Penalized Model-Based Clustering for Three-way Data	Jingyu Cai, Kohei Uno	201711	日本計算機統計学会第 31 回シンポジウム	—				
会議報告/ 口頭発表	High-dimensional EM Factor Analysis with Clustering Variables	Jingyu Cai, Kohei Adachi	201802	日本分類学会第 36 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	Cardinality Constrained Factor Analysis Feasible for Oblique and High-Dimensional Cases	Jingyu Cai, Kohei Adachi	201803	第 12 回日本統計学会春季集会	—				

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	学生研究発表賞	Jingyu Cai	201711	日本計算機統計学会

学生氏名	辻井 岳	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	自己距離を制約した非対称ノンメトリック多次元展開法	辻井岳, 足立浩平	201705	日本計算機統計学会第31回大会(東京)	—	
国際会議 (procなし)	Penalized Multidimensional Unfolding of Asymmetric Data with Self-Distances Constrained to be Short	Tsujii. G, Adachi. K	201708	Conference of the International Federation of Classification Societies (Tokyo)	—	
会議報告/ 口頭発表	自己距離のスパース化を伴う非対称多次元尺度構成法 —グループL1 ノルム正則化を用いた方法—	辻井岳, 足立浩平	201709	2017年度統計関連学会連合大会	—	

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	学生研究発表賞	辻井岳	201705	日本計算機統計学会
受賞	優秀報告賞	辻井岳	201709	応用統計学会, 日本計算機統計学会, 日本計量生物学会, 日本行動計量学会, 日本統計学会, 日本分類学会

指導教員	中道 正之	講座/研究分野	比較行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	石川 大輝	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	飼育場面下におけるハトの社会的順位について—観察事例を通して—	石川大輝・土田宣明	201711	関西心理学会第129回大会	—	

2-2-2. 社会学・人間学系

社会学・人間学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	97 名	75 名	77.3 %	37 名	38.1 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	川端 亮	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	平松 誠	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	地域間格差が地位達成に与える影響		平松誠	201706	SSM 調査テーマ別研究会	-			
学術論文	市民参加を活発化させる地域とは—マルチレベル分析を用いた地域特性の効果の検討		平松誠, 三谷はるよ	201711	ソシオロジ 62 巻 2 号 59-76	○			
会議報告/ 口頭発表	地域間格差が教育達成に与える影響		平松誠	201712	SSM 調査テーマ別研究会	-			

○受賞/研究助成

研究助成	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
研究助成	近隣効果の生成メカニズムに関する社会学的研究	平松誠	2017	日本学術振興会

学生氏名	松本 雄大	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	権威主義的態度における「静かなる反革命」の検証：1995, 2005, 2015 年 SSM 調査データを用いて		松本雄大	201711	第 90 回日本社会学会大会	-			
会議報告/ 口頭発表	APC 識別問題のシミュレーション：ランダム効果、リッジ回帰、ベイズ型コウホート・モデルを用いて		松本雄大	201803	第 65 回数理社会学会大会	-			

学生氏名	西田 文香	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	Lenka Drazanova, "Education and Tolerance: A Comparative Quantitative Analysis of the Educational Effect on Tolerance", 2017, Peter Lang .		西田 文香	201803	年報人間科学 39 巻 69-75	-			

指導教員	吉川 徹	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	SHIN JAE YOUL	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Relative Deprivation, Satisfying Rationality, and Support for Redistribution		Shin, Jae-Youl	201710	Social indicators research online first	○			

学生氏名	齋藤 僚介	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ナショナリズムの諸形態		齋藤僚介	201803	第 65 回数理社会学会大会	-			
書評	Rogers Brubaker "Grounds for Difference" Harvard University Press 2015		齋藤僚介	201803	年報人間科学 39 巻 57-61	-			

指導教員	牟田 和恵	講座/研究分野	コミュニケーション社会学
------	-------	---------	--------------

学生氏名	元橋 利恵	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	戦後日本における母性研究の学説の整理と課題の検討—「エンパワメントする母性」の可能性—		元橋利恵	201705	第 68 回関西社会学会大会	○			
学術論文	ケアの倫理からみる日本における母親の反戦・平和運動—「日本母親大会」と「安保関連法に反対するママの会」における母性の役割に注目して—		元橋利恵	201710	ソシオロジ 第 62 巻 2 号 39-57	○			

学生氏名	元橋 利恵	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	安倍政権と女性政策	元橋利恵	201712	日本科学者会議 第2回若手研究者総合 学術研究集会	—

学生氏名	尾崎 俊也	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	男性性実践としての男性の暴力行為—メッ サーシュミットの構造化された行為理論によ って何が明らかにされ得るか	尾崎俊也	201706	フォーラム現代社会学 16号 85-97	○
会議報告/ 口頭発表	暴力加害者への接近—男性研究の視点から	尾崎俊也	201709	大会シンポジウム「わたし」をひらく— 生きることについての知を協働で編む ことと社会問題研究—	—

学生氏名	村上 彩佳	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	フランスの非営利市民団体 (アソシエーション) によるパリエテ実践活動の現状—現地聞き取 り調査を中心に	村上彩佳	201704	年報人間科学 38: 159-175.	○

学生氏名	三品 拓人	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所 等の報告	「児童養護施設で営まれる集団的な生活— 小学生男子と共に過ごした夏休みから」	三品拓人	201803	未来共生学 5号 403-	—

指導教員	辻 大介	講座/研究分野	コミュニケーション社会学
------	------	---------	--------------

学生氏名	和田 敬	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
著書	メディア技術史：デジタル社会の系譜と行方	飯田 豊, 大久保 遼, 木 暮 祐一, 柴野 京子, 杉 本 達應, 谷口 文和, 溝 尻 真也, 和田 敬	201704	北樹出版	

指導教員	山中 浩司	講座/研究分野	文化社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	諏訪 敏幸	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
解説・総説	文献検索の相談サービス：基本的な考え方と ポイント	諏訪敏幸	201704	看護と情報 24: 3-7	—
解説・総説	文献検索の相談サービス：基本的な考え方と ポイント	諏訪敏幸	201704	看護と情報 24 巻 3-7	—
学術論文	Diagnostic accuracy of ultrasound scanning for prenatal microcephaly in the context of Zika virus infection: A systematic review and meta-analysis	Chibueze EC, Parsons AJQ, Lopes KDS, Yo T, Swa T, Nagata C, Horita N, Morisaki N, Balogun OO, Dagvadorj A, Ota E, Mori R, Oladapo OT	201705	Scientific reports 7(1): 2310	○
学術論文	Diagnostic accuracy of ultrasound scanning for prenatal microcephaly in the context of Zika virus infection: A systematic review and meta-analysis	Chibueze EC, Parsons AJQ, Lopes KDS, Yo T, Swa T, Nagata C, Horita N, Morisaki N, Balogun OO, Dagvadorj A, Ota E, Mori R, Oladapo OT	201705	Scientific reports 7 巻 1 号 2310-	○
解説・総説	新生児に対する鉄剤投与のガイドライン 2017 (早産児・低出生体重児の重症貧血予防と神 経発達と成長の向上を目的として)の総意形 成	三ツ橋 偉子, 楠田 聡, 板橋 家頭夫, 落合 正 行, 川口 千晴, 諏訪 敏 幸, 高橋 幸博, 田中 恭 子, 中野 有也, 長谷川 真理, 平野 慎也, 山中 聡子, 一般社団法人日本 新生児成育医学会鉄剤補 充ガイドライン作成小委 員会	201706	日本新生児成育医学会雑誌 29(2): 60-63	○

学生氏名	諏訪 敏幸	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
解説・総説	新生児に対する鉄剤投与のガイドライン 2017 (早産児・低出生体重児の重症貧血予防と神経発達と成長の向上を目的として) の総意形成	三ツ橋 偉子, 楠田 聡, 板橋 家頭夫, 落合 正行, 川口 千晴, 諏訪 敏幸, 高橋 幸博, 田中 恭子, 中野 有也, 長谷川 真理, 平野 慎也, 山中 聡子, 一般社団法人日本新生児成育医学会鉄剤補充ガイドライン作成小委員会	201706	日本新生児成育医学会雑誌 29 巻 2 号 60-63	○				
会議報告/ 口頭発表	記念講演 系統的文献検索とシステムティック・レビュー: 図書館員の役割を考える	諏訪敏幸	201709	第 34 回医学情報サービス研究大会 (MIS34)	—				
会議報告/ 口頭発表	対人サービス: 図書館を育てる第一歩	諏訪敏幸	201709	KKP 研修会	—				

学生氏名	梅川 由紀	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「ごみ屋敷」から見るごみとモノの境界—当事者 A さんの事例から	梅川由紀	201705	第 68 回関西社会学会大会	—				
学術論文	「ごみ屋敷」を通してみるごみとモノの意味—当事者 A さんの事例から	梅川由紀	201706	ソシオロジ 62(1): 23-40	○				

学生氏名	志水 洋人	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Facing Patients' Contestation regarding the Causation of Depression: A Fieldworker's Experience	Shimizu, Hiroto	201705	43rd Annual Meeting of the Japanese Society of Health and Medical Sociology	○				
国際会議 (proc なし)	Illness Narrative as Social Construction: A Case of Workers' Depression Narratives	Shimizu, Hiroto	201711	Challenges of Illness Narratives	—				

学生氏名	正井 佐知	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	脊髄損傷者の視点からのプロダクトの開発: 関係者の聞き取りに基づく課題の抽出	伊藤京子, 小島理永, 正井佐知	201709	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2017	—				
会議報告/ 口頭発表	脊髄損傷者を対象としたアプリによるスポーツ・ネットワークの構築に向けて	小島理永, 伊藤京子, 正井佐知	201709	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2017	—				
学術論文	障害のある奏者のオーケストラ参加: 医療・福祉従事者の関与しない環境に着目して	正井佐知	201711	ソシオロギス 41 号 112-129	○				
学術論文	脊髄損傷者に向けたアプリ開発とクラウドファンディング: 当事者の関わり方に着目して	正井佐知, 伊藤京子, 小島理永	201803	年報人間科学 39 号 45-56	—				

学生氏名	杉江 美子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	移民家族の健康 —カナダの地域家族保健の最前線で働く—	杉江 美子	201709	保健の科学 第 59 巻 第 9 号 635-639 頁	—				

指導教員	齊藤 弥生	講座/研究分野	福祉社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	寺口 季	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	<書評>John W. Creswell, "Qualitative Inquiry and Research Design: Choosing Among Five Approaches.", SAGE, 2013	寺口季	201703	年報人間科学 38 巻 225-230	—				
会議報告/ 口頭発表	「強度行動障害」者に対する支援のあり方に対する一考察	寺口季	201710	障害学会第 14 回大会	—				

指導教員	中山 康雄	講座/研究分野	科学哲学
------	-------	---------	------

学生氏名	藤田 翔	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	世界と時空との関係	藤田翔	201706	科学基礎論学会 2017 年度総会	—				
会議報告/ 口頭発表	Time is what it is	Sho Fujita	201707	HPS Winter (Northern Hemisphere Summer) School	—				
会議報告/ 口頭発表	時空論と形而上学との関係、そして現代物理学から形而上学へ	藤田翔	201709	科学基礎論夏のセミナー2017	—				
会議報告/ 口頭発表	時空論と物理学、そして形而上学との関わり	藤田翔	201711	日本科学哲学会第 50 回 (2017 年度) 年次大会	—				

学生氏名	加納 寛之	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
解説・総説	専門家と市民をつなぐリスクコミュニケーションの手法	加納寛之	201704		—				
会議報告/ 口頭発表	Evidence Aggregation Rule in the IPCC: How to Acquire Scientific Integrities in Boundary Arrangements?	Hiroyuki Kano	201803	STGlobal 2018 Conference	○				
国際会議 (proc あり)	The Status of Expert Agreement in the IPCC's Uncertainty Framework	Hiroyuki Kano	201803	The Society for Risk Analysis, Asia Conference 2018	—				

学生氏名	雪本 泰司	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	様々な一元論からスピノザに接近する	雪本泰司	201707	スピノザ協会	—				
会議報告/ 口頭発表	一元論の多様な展開——一元論に関する現代の議論を受けて	雪本泰司	201710	関西哲学会	—				

学生氏名	小川 文紀	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	認識状態のモデルを応用した「なぜ・疑問」モデルの構築 —科学哲学における 2 つの説明理論を手がかりに—	小川文紀	201707	2017 年度哲学若手研究者フォーラム	—				

学生氏名	佐々木 涉	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	時間の A 理論と死の形而上学	佐々木涉	201709	科学基礎論夏のセミナー	—				
会議報告/ 口頭発表	死への恐怖と時間の形而上学	佐々木涉	201711	日本科学哲学会年次大会	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
受賞	科学基礎論学会 2016 年度奨励賞	藤田翔	201710	科学基礎論学会

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	米田 翼	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	創造的進化とはいかなる進化論なのか	米田翼	201803	ベルクソン哲学研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	イギリス創発主義とベルクソン：アレクサンダーの時空の形而上学を中心に	米田翼	201803	日仏哲学会提案型 WS 「拡張ベルクソン主義は何をなしたか・なしうるか」	—				

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	赤坂 辰太郎	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Du statut d'autrui dans la troisième partie de L'être et le néant	赤坂辰太郎	201706	中部哲学会年報 48号 26-36	○

学生氏名	郷司 律子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	生殖補助医療の変化の中での臨床助産師一助産師がゆえに賛成しかねると語った C さんの語りの現象学的分析一	郷司律子, 戸田千枝	201710	第 58 回日本母性衛生学術集会	—

学生氏名	篠塚 友香子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	アメリカで進むオープンダイアログ導入の動き(後編)	篠塚友香子	201705	精神看護	—
大学・研究所 等の報告	しんどいをゼロにはなく何かを芽生えさせる 一生活訓練事業における実践一	篠塚友香子	201705		—

学生氏名	戸田 千枝	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中期中絶のケアをめぐる経験の語り 一生まれたことを無しにしたい一	戸田千枝	201708	臨床実践の現象学会	○
一般著書	ケアの実践とは何か 第 4 章 助産師が語る忘れることができない経験	榎原哲也,西村ユミ,一宮茂子,藪内良子,田野中恭子,大西淳子,尾崎雅子,村井みや子	201709	ナカニシヤ出版	

学生氏名	野口 忍	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	終末期がん療養者の満足な在宅看取りを行った配偶者の介護体験	尾形由起子, 岡田麻里, 櫛直美,野口 忍,山下清香,松尾和枝,眞崎直子,三徳和子	201708	日本地域看護学会誌 20(2):64-72	○
著書	地域連携入退院と在宅支援.:【患者情報の「流通」をよくする工夫～情報収集と共有の最適化とツールの改善】 入退院時の連携シート開発による円滑な入退院の実現	野口忍	201709	日総研出版 10(4):69-76	
著書	看護技術: END OF LIFE CARE エンドオブライフケア 実践知が導くケア技術(最終回) 在宅におけるエンドオブライフケア セルフケアを補い、一歩先を読んで本人と家族の心づもりを支える	野口忍	201712	(株)メヂカルフレンド社 63(14):1444-1449	

学生氏名	藤原 瑞穂	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	『納得』するということ～急性期脳卒中者の経験～	藤原瑞穂	201707	第 92 回臨床実践の現象学研究会	—
会議報告/ 口頭発表	麻痺した「手」が「錆びたはさみ」で知覚する世界 ～急性期脳卒中者の語りの分析～	藤原瑞穂	201709	質的心理学会第 14 回大会	○
会議報告/ 口頭発表	生活のなかの「気遣い」—脳卒中者の差し控えられる作業—	藤原瑞穂	201709	第 51 回日本作業療法学会	○
会議報告/ 口頭発表	「倒れてもいいと思う」瞬間 脳卒中者の行為の拡張に関する一考察	藤原瑞穂	201712	第 21 回作業科学セミナー	○
会議報告/ 口頭発表	〈できる〉ようになるということ 一ある脳卒中者の 17 年の経験から 一	藤原瑞穂	201803	第 99 回 臨床実践の現象学研究会	—

学生氏名	近田 真美子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	てつがくカフェ「精神看護実践における〈聴く〉ことのチカラ？」	近田真美子	201706	日本精神保健看護学会 第27回学術集会・総会	○				
その他	てつがくカフェ〈心の復興〉を問い直す	西村高宏、近田真美子	201708	日本災害看護第19次年次学会	○				
その他	被災者・支援者の境遇と〈ことば〉の役割	近田真美子	201708	地方自治職員研修 第49巻、8号、23-25.	—				
会議報告/口頭発表	「ヘルス・コミュニケーション」を問い直す～哲学的対話実践の視点から～	西村高宏、近田真美子	201709	第9回日本ヘルスコミュニケーション学会	○				
その他	「聴く」ことを考えるー 精神科看護に必要なチカラー	近田真美子	201709	精神科看護 44巻、9号、p4～8	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	ケアの現場と人文学研究の協働による新たな老年学の構築	本村昌文（近田真美子、佐々木守俊、出村和彦、大貫俊夫、吉葉恭行、工藤洋子、加藤諭）	2017	
研究助成	医療現象学の新たな構築	榊原哲也（西村ユミ、守田美奈子、山本則子、孫大輔、野間俊一、和田渡、福田俊子、近田真美子、西村高宏、小林道太郎）	2018	

学生氏名	岡本 かおり	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	Havi Carel, 2016, Phenomenology of Illness, Oxford University Press.	岡本かおり	201803	年報人間科学 39号 113-117	—				

学生氏名	古怒田 望人	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	トランスジェンダー理解における現象学の必要性	古怒田望人	201707	立正大学哲学会 2017年度春夏大会	—				
会議報告/口頭発表	セクシャリティーの理解と現象学の関係性	古怒田望人	201708	物語から解放される時代を生きる 神保町サロン交流イベント	—				
その他	権力と性 「性同一性障害特例法」が要求する強制的身体変容の問題 トランスジェンダー内での「排除の原理」を断ち切れ	古怒田望人	201709	週刊金曜日 25巻 1152号 34-36	○				
会議報告/口頭発表	レヴィナスにおける老化の時間的構造—ジャンケレヴィッチをとおして	古怒田望人	201709	傷つきやすさと有限性の現象学・第五回科研究研究会「老いという傷つきやすさの現象学」(科研による共同研究プロジェクト北欧現象学者と共同研究に基づく人間の傷つきやすさと有限性の現象学的研究)	—				
会議報告/口頭発表	自分の望む性と健康	古怒田望人	201710	第3回ペイシエントサロン蔵前	—				
その他	志村作品のリアルとアニメのリアル 邂逅する二つの現実への小論	古怒田望人	201711	ユリイカ 49巻 20号 244-251	○				
その他	性別適合手術保険適用案にかんする問題 国内のトランスジェンダーをとりまく歪な医療と法制度	古怒田望人	201802	週刊金曜日 26巻 1191号 30-31	○				
会議報告/口頭発表	トイレ・更衣室問題から考える多様性	古怒田望人	201803	大阪大学 未来共生セミナー、「SOGIの多様性と共生の課題」	—				
書評	Joëlle Hansel, Vladimir Jankélévitch : une Philosophie du Charme, Manucius, 2012	古怒田望人	201803	年報人間科学 39巻 107-112	—				

学生氏名	岩戸 さゆき	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	医療的ケアが必要になった重症心身障害児の在宅復帰を可能にした看護 一母の本当の願いを引き出し実現した事例からー	岩戸さゆき・池田真理・吉田慈子・吉岡大晶・山本則子	201709	家族看護学研究 23巻 1号 52-63	○				

学生氏名	堀江 かずみ	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	Dual Politics of Phenomenological Approach	堀江かずみ	201802	Atelier "Paris-Osaka : passages philosophiques II. Derrida-Simondon"	—				

指導教員	Schwentker Wolfgang	講座/研究分野	比較文明学
------	---------------------	---------	-------

学生氏名	DOLINSEK,SASO	学年	MC1
------	---------------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名	受賞者名	受賞年月	授与団体名
研究助成	文部科学省奨学金	Dolinsek Saso	201609	文部科学省

指導教員	中川 敏	講座/研究分野	人類学
------	------	---------	-----

学生氏名	片 雪蘭	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	北インド・チベット難民社会における民主主義とダライラマ-2015-6年度チベット亡命政府総選挙を事例に	片 雪蘭	201705	日本文化人類学会第 51 回研究大会	○
会議報告/ 口頭発表	ヒマラヤを越えて生成する難民の経済—北インド・ダラムサラのチベット難民におけるモノとカネのやり取りを事例に	片 雪蘭	201707	日本南アジア学会第 50 回南アジア研究集会	○
学術論文	チベット難民の生計戦略にまつわる葛藤—北インド・ダラムサラにおける『シチャ(定着民)』と『サンジョル(新しく来た者)』の比較分析から—	片 雪蘭	201712	難民研究ジャーナル 7	○

指導教員	森田 敦郎	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	古川 不可知	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ネパール東部・エベレスト南麓地域における「道」と発展の語り —山岳観光地域の揺動する環境と半透過的なインフラをめぐる	古川 不可知	201705	日本文化人類学会第 51 回研究大会	○
その他	「シェルパ」と道の人類学 —ネパール・ソルクンプ郡、エベレスト南麓地域における山道と移動する身体	古川 不可知	201712	博士論文	○
解説・総説	民俗スポーツ・カバディのプロ化と拡がり	古川不可知	201801	インド文化事典	○
会議報告/ 口頭発表	「シェルパ」と道の人類学	古川不可知	201802	マルチスピーシーズ研究会第 16 回研究会 インゴルド的なるもの人類学的現在	—
翻訳作品	ソウルハンターズ	奥野克己, 近藤祉秋, 古川不可知	201803	亜紀書房	

学生氏名	KRAUSE LIV NYLAND	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Mapping innovation ecosystems –local development models and global strategies in France and beyond	Krause Liv Nyland	201705	International Workshop for Science and Technology and Innovation	—

学生氏名	KEMIKSIZ ASLI	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Robots in Collaboration: Multidisciplinary in Current Robotics	Kemiksiz Asli	201705	International Workshop for Science, Technology, and Innovation	—
国際会議 (proc なし)	Modeled After Life Forms: Embodiment and Ways of Being an Intelligent Robot	Kemiksiz Asli	201710	East Asian Anthropological Association Annual Meeting 2017	○

2-2-3. 教育学系

教育学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	137 名	117 名	85.4 %	52 名	38.0 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	藤川 信夫	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	中嶋 尚子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	平成 28 年度養護実践講座の取組み	大塚朱美・中嶋尚子・鈴木康宏・石津みゆ子・高橋方子・菅谷しづ子・富樫千秋	201711	千葉科学大学 第 3 回看護実践連携研究会発表会	—

学生氏名	高田 俊輔	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	An Examination of the Residential Childcare in Japan : Focusing on the History of Japanese Alternative Care	Shunsuke Takada	201708	Asian Link of Philosophy of Education (Hiroshima University)	—
学術論文	The Relationship between Education and Child Welfare in Japanese Children's Self-Reliance Support Facilities	Shunsuke Takada	201802	Contemporary Japan 30 巻 1 号 66-77	○
教科書	子どもと教育の未来を考える II	岡部美香 他	201710	北樹出版	

学生氏名	保道 晴奈	学年	MC1		
------	-------	----	-----	--	--

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	平成 29 年度「若手教員・大学院生等による国際研究支援」	保道晴奈	201711	大阪大学大学院人間科学研究科

指導教員	岡部 美香	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	古波蔵 香	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	The potentiality of "History Textbook Dialogue" : How can be Asian Histories discussed among Asian peoples?	古波蔵 香	201709	Asian Link of Philosophy of Education 2017	—
教科書	子どもと教育の未来を考える II	岡部美香 他	201710	北樹出版	

学生氏名	上林 梓	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	ピエール・ブルデューの『世界の悲惨 (La misère du monde)』と教育学研究におけるその重要性	ローター・ヴィガー著, 上林梓, 小川竜牙, 近藤凜太郎, 林宮玉翻訳	201803	大阪大学教育学年報 1,2,3,	—
教科書	子どもと教育の未来を考える II	岡部美香 他	201710	北樹出版	

学生氏名	小川 竜牙	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	ピエール・ブルデューの『世界の悲惨 (La misère du monde)』と教育学研究におけるその重要性	ローター・ヴィガー著 上林梓,小川竜牙,近藤凜太郎,林宮玉翻訳	201803	大阪大学教育学年報 1 巻 23 号	—

指導教員	前迫 孝憲	講座/研究分野	教育工学
------	-------	---------	------

学生氏名	米田 照美	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Changes in Subjective Understanding of an Accident and Risk Awareness in First-year Nursing Students following Medical Accident Simulation-based Experimental Learning	Terumi Yoneda, Kimiwa Itami, Osamu Yasuhara, Keiko Seki, Yoshino Kawabata, Takanori Maesako, Zhe Li	201712	The sixth International Conference of Educational through Technology 2017	○

指導教員	西森 年寿	講座/研究分野	教育工学
------	-------	---------	------

学生氏名	上田 勇仁	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
国際会議 (proc あり)	Evaluation of a Reflection Support Method for Students in PBL	Hayato Ueda	201712			○

学生氏名	杉浦 悟	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	計算問題前の音楽の効果	杉浦 悟	201709	日本教育工学会第 33 回全国大会		—
会議報告/ 口頭発表	クラシック音楽が数学の文章題の解決に及ぼす影響について	杉浦 悟	201803	日本教育工学会研究会 18-1		—

学生氏名	高橋 篤生	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	モバイルデバイスにおける文章読解過程に空間的手がかりが与える影響の検討	高橋 篤生	201709	第 33 回教育工学会全国大会		—
会議報告/ 口頭発表	スマートフォンが文章読解過程に与える影響の検討	高橋 篤生	201803	2018 年 3 月教育工学会研究会		—

指導教員	藤岡 淳子	講座/研究分野	教育心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	坂東 希	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	児童福祉領域における治療的介入の課題	坂東希	201712	第 23 回日本子ども虐待防止学会学術集会ちば大会		—

学生氏名	大倉 裕美	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	アルコール依存症当事者における嗜癖と行動化の心理的背景 (口頭発表)	大倉裕美	201709	日本犯罪心理学会第 55 回大会		—

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	アディクションと加害からの離脱：行動化の背景と自助グループにおける離脱プロセスの考察	大倉裕美	2017	日本犯罪心理学会

学生氏名	中西 美絵	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	南スーダン難民の紛争に伴う悲痛な体験とケアの受領	中西美絵	201705	日本アフリカ学会第 54 回学術大会		—

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	大学院生等に対する研究活動助成	中西美絵	2018	公益信託澁澤民族学振興基金
研究助成	研究助成 (人文科学・社会科学領域)	中西美絵	2017	松下幸之助記念財団

学生氏名	毛利 真弓	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	司法における「治療的な」関係とは：臨床心理の視点から見た治療的司法	毛利 真弓	201710	第 18 回法と心理学会		—

指導教員	野坂 祐子	講座/研究分野	教育心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	谷口 実紗	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	グループにおける動機づけ面接	クリストファー・C・ワーグナー、カレン・S・インガーソル著、藤岡淳子、野坂祐子監訳	201710	『グループにおける動機づけ面接』クリストファー・C・ワーグナー、カレン・S・インガーソル著、藤岡淳子、野坂祐子監訳の第7章を訳しました。113-120	—

指導教員	三宮 真智子	講座/研究分野	教育コミュニケーション学
------	--------	---------	--------------

学生氏名	澤山 郁夫	学年	DC3
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	個々人の学習への没入を妨げずに学習者同士を繋ぐ学習インターフェイスの実験的検討	澤山 郁夫	2017	文科省の科研費

学生氏名	真下 知子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	視点取得への介入教示が他者の言動認知とアドバイス産出に及ぼす影響	真下知子, 三宮真智子	201803	大阪大学教育学年報 第23号	—

学生氏名	磯和 壮太郎	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ポジティブな事柄への反応スタイルに関する調査	磯和 壮太郎, 三宮 真智子	201709	日本心理学会第81回大会	—
会議報告/口頭発表	大学生の Sense of Coherence と自己観との関連—相互独立的・協調的自己観と思恵享受的自己観を取り上げて—	磯和 壮太郎, 三宮 真智子	201709	日本パーソナリティ心理学会第26回大会	—
会議報告/口頭発表	大学生の Sense of Coherence と仮想的有能感の関係	磯和 壮太郎, 三宮 真智子	201709	日本健康心理学会第30回大会	—
会議報告/口頭発表	Sense of Coherence は閉ざされた関心によるものなのか—Sense of Coherence と認知欲求・認知的完結欲求・知的好奇心との関係—	磯和 壮太郎, 三宮 真智子	201710	日本教育心理学会第59回総会	—

学生氏名	増田 優子	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	メンタライゼーション能力の高さが日常的フォーカシング態度および自己調整学習に及ぼす影響	増田優子, 三宮真智子	201709	日本教育心理学会第59回大会論文集-748	—
学術論文	教師志望学生のメンタライゼーションと共感性との関係	増田優子, 田爪宏二	201803	大阪大学教育学年報	—

学生氏名	中尾 朋子	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	三徳寮しきじきょうしつの取り組みについて	宮本友介・中尾朋子	201709	基礎教育保障学会第2回研究大会	—

学生氏名	野口 直樹	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	SNSにおける発信動機の推測に及ぼす自己卑下呈示規範の影響	野口直樹	201708	日本応用心理学会第84回大会	—
会議報告/口頭発表	自己高揚的呈示に対する反応—セルフ・モニタリングとコミュニケーション・スキルに注目して—	野口直樹 三宮真智子	201709	日本心理学会第81回大会	—
会議報告/口頭発表	SNSにおける悲観的発信に対する閲覧者の認知	野口直樹 三宮真智子	201710	日本教育心理学会第59回総会	—

学生氏名	大崎 博史	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	特別支援教育における「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて	大崎 博史		201706	特別支援教育研究 718号 6-9	—			
解説・総説	キーワードで学習指導要領改訂を読み解く！ 「主体的・対話的で深い学び」の実現と育成を目指す資質・能力の三つの柱	大崎 博史		201707	特別支援教育の実践情報 33巻 4号 54-55	—			
会議報告/ 口頭発表	インクルーシブ教育推進のための交流及び共同学習 (I)	浅間耕一、山本利和、大崎博史富永光昭、他		201709	日本特殊教育学会第55回大会	—			
会議報告/ 口頭発表	スノーブレンの実践の現状と今後の課題	柳本雄次、大崎博史、後上鐵夫、西木貴美子、他		201709	日本特殊教育学会第55回大会	—			
会議報告/ 口頭発表	小・中学校等で学習する重複障害のある子どもの教育の充実に関する研究 (1)、(2)	齊藤由美子、小澤至賢、大崎博史、星祐子、藤本裕人		201709	日本特殊教育学会第55回大会	—			
学術論文	小・中学校の特別支援学級に在籍する重度の障害のある子どもの学びとその学びを支えるもの～担任へのインタビューと学習場面の観察を通して～	齊藤由美子、小澤至賢、大崎博史		201803	国立特別支援教育総合研究所研究紀要 45巻 37-52	○			
学術論文	インクルーシブ教育システム構築に必要な医療的ケアネットワークシステムに関する研究	深草瑞世、大崎博史、北川貴章		201803	国立特別支援教育総合研究所ジャーナル 7号	—			
その他	「各教科」における特別支援教育	大崎博史		201803	明治図書『小学校 新学習指導要領の展開 特別支援教育編』宮崎英憲・山中ともえ編『第2章』を執筆 36-63	—			

指導教員	井村 修	講座/研究分野	臨床心理学
------	------	---------	-------

学生氏名	上床 幸太	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	動作法における援助者の内的プロセスに関する探索的研究—発達障害者との動作法キャンプのフィールドワークから—	上床幸太		201710		—			
学術論文	動作法を通じた自閉症児との関係性の変容要因についての考察—抵抗をのりこえ協同的な関係へ—	上床幸太		201712	大阪大学人間科学部心理教育相談室紀要	○			
会議報告/ 口頭発表	臨床動作法における面接初期のプロセス—試行面接でのクライアントの主観的体験から—	上床幸太、長山卓弘		201712	2017 日本リハビリテーション心理学会学術大会	—			

学生氏名	長山 卓弘	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	臨床動作法における面接初期のプロセス—試行面接でのクライアントの主観的体験から—	上床幸太、長山卓弘		201712		—			
会議報告/ 口頭発表	臨床動作法における面接初期のプロセス—試行面接でのクライアントの主観的体験から—	上床幸太、長山卓弘		201712	2017 日本リハビリテーション心理学会学術大会	—			
その他	“わりきりたい”30代女性との面接過程	長山卓弘		201803	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23号	—			

学生氏名	細井 菜都子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	不登校生徒への臨床動作法による実践的研究—他者評価への過敏性を視点にして—	細井 菜都子		201711	日本心理臨床学会第36回大会	○			
学術論文	「理不尽っすよ」—フェニックスになりたい男子高校生とのプレイセラピー—	細井 菜都子		201803	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23号 83-91	—			

学生氏名	岡 大樹	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	動作課題への導入が難しい重度障害者への発達支援の実践	岡 大樹		201712	2017 年日本リハビリテーション心理学会学術大会 (岡山大会)	—			

指導教員	老松 克博	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	西川 昭子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
国際会議 (proc なし)	Effects of Trial RMT on Psychological and Physiological Stress and ASC				Akiko Nishikawa		201707		The 15th World Congress of Music Therapy		-		
会議報告/ 口頭発表	調整的音楽療法 (RMT) が対人援助職の心身に及ぼす影響		西川 昭子				201711				-		
学術論文	調整的音楽療法が対人援助志向者の心身に及ぼす影響		西川 昭子				201801		音楽心理学音楽療法研究年報 第46巻		○		

学生氏名	二宮 幸大	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
学術論文	心理臨床における”わたし”概念の拡大—自我と「自己」からくわたしへ—		二宮幸大				201803		大阪大学教育学年報 23号		-		

学生氏名	竹田 駿介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	居場所を求め続けた女性との面接過程		竹田駿介				201711		日本精神分析学会第63回大会抄録集 pp36-38		○		
学術論文	早期の対象関係に困難を抱えるクライアントの自己愛的な対象関係について		竹田駿介				201801		大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23号		-		
学術論文	正常な自他の未分化な精神状態と病理的な自他の未分化な精神状態の発達に関する臨床心理学的考察		竹田駿介				201803		大阪大学教育学年報 23号		-		

学生氏名	原口 喜充	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
その他	日本保育学会研究奨励賞を受賞して		原口喜充				201709		日本保育学会会報 169巻 6-6		-		
学術論文	『自分で考える!』に懸命に向き合った母親との面接過程—原因から目的へと変容する理由 佳		原口喜充				201712		大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23巻 35-43		-		
学術論文	幼児期の発達評価における語定義課題の適切性—新版 K 式発達検査の「語の定義」の下位項目の検討		大谷多加志,清水里美,郷間英世,原口喜充,清水寛之				201712				○		
学術論文	保育カウンセリングにおける保育者支援の方法とプロセスに関する一考察		原口喜充				201712		心理臨床学研究 35・5		○		
学術論文	子育て中の父親との関わりによる学生の父親イメージの変容プロセス—父親になる「前」の父親支援という視点から—		平野仁弥, 原口喜充, 小川将司				201803		大阪大学教育学年報 23		-		

学生氏名	平野 仁弥	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	教師は生徒の心理的な問題をどのように発見・対応しているのか		豊島弘子, 平野仁弥, 原口喜充				201711		日本心理臨床学会第36回大会		-		
学術論文	子育て中の父親との関わりによる学生の父親イメージの変容プロセス—父親になる「前」の父親支援という視点から—		平野仁弥, 原口喜充, 小川将司				201803		大阪大学教育学年報 23		-		

学生氏名	三浦 史進	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
大学・研究所等の報告	部分的に進んだ母子並行面接—母親担当セラピストの部分的な受容・共感的理解に注目して—		三浦史進				201712		大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23巻 47-55		-		

学生氏名	豊島 弘子	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名		発表年月		掲載誌名/書名/会議(学会)名		審	
会議報告/ 口頭発表	教師は生徒の心理的な問題をどのように発見・対応しているのか		豊島 弘子				201711		日本心理臨床学会 第36回大会		-		

指導教員	佐々木 淳	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	井上 祐	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	断片的な男児とのプレイ・セラピー	井上 祐		201712	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 23 巻 3-14	-			
学術論文	精神分析における支持：心的苦痛と向き合う恐れの中で	井上 祐		201803	大阪大学教育学年報	-			

学生氏名	小川 将司	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	子育て中の父親との関わりによる学生の父親イメージの変容プロセス—父親になる「前」の父親支援という視点から—	平野仁弥, 原口喜充, 小川将司		201803	大阪大学教育学年報 23	-			
学術論文	青年期の“キャラ”と自己の在り方をめぐる葛藤過程	小川将司, 佐々木淳		201803	心理臨床学研究 35(6)	○			
その他	“いい子”からの脱出—不登校を主訴に来談した男子高校生との面接過程—	小川将司		201803	大阪大学人間科学部心理教育相談室紀要 23	-			

学生氏名	村中 誠司	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	筆記課題による自我枯渇への誘導：課題の複雑性と制御資源との関連	村中誠司・佐々木淳		201709	日本認知・行動療法学会第 43 回大会	○			
会議報告/ 口頭発表	自己注目がネガティブ感情におよぼす影響：線形ベイズモデリングによるリアルタイムな回答と回顧的な回答との比較	村中誠司・佐々木淳		201709	日本心理学会第 81 回大会	○			

○受賞/研究助成

受賞	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	日本心理学会学術大会 特別優秀発表賞	村中誠司, 佐々木淳	201712	日本心理学会

学生氏名	宗田 卓史	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	柔軟性の諸概念に共通する要素の抽出および抑うつとの関連に関する研究	宗田卓史・佐々木淳		201803	Society for Tokyo Young Psychologists	-			

指導教員	野村 晴夫	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	菅波 澄治	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	透析患者のビジュアル・ナラティブ	菅波 澄治, やまだ ようこ		201801	ナラティブとケア 9, 21-29.	-			

学生氏名	廣瀬 雄一	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「事例検討方式の森田療法プログラム 復職デイケア「リワーク」におけるグループアプローチ	廣瀬雄一		201710	日本森田療法学会雑誌 28(2), 139-149	○			
会議報告/ 口頭発表	ひきこもりの若者グループに対する森田療法的アプローチ ～生の欲望を育む関わり～	布あずみ、廣瀬雄一		201711	第 35 回日本森田療法学会	-			

指導教員	中澤 渉	講座/研究分野	教育社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	佐藤 智美	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	教育改革下における女性校長の意識と経験に関する一考察	佐藤智美	201708	日本教育学会第 76 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	教育改革と教師の経験	佐藤智美	201710	日本教育社会学会第 69 回大会	—

学生氏名	近藤 凜太郎	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	トランスナショナルなフェミニズム運動と「第三世界」サバイバー表象—バングラデシュにおけるアシッドバイオレンス根絶運動を事例として	近藤凜太郎	201703	『女性学』(日本女性学会) 24 巻 89-110	○
会議報告/ 口頭発表	「第三世界」における女性に対する暴力の視覚的イメージ	近藤凜太郎	201706	2017 年度日本女性学会大会	—
その他	社会教育の歴史と「生涯学習」施策の動向	近藤凜太郎	201710	『子どもと教育の未来を考えるⅡ』岡部美香編、第 7 章を執筆 117-130	—
学術論文	ピエール・ブルデューの『世界の悲慘 (La misère du monde)』と教育学研究におけるその重要性	ローター・ヴィガー(翻訳: 上林 梓、小川竜牙、近藤凜太郎、林宮玉)	201803	『大阪大学教育学年報』 22 巻	—

指導教員	小野田 正利	講座/研究分野	教育制度学
------	--------	---------	-------

学生氏名	上里 京子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	家政教育の生成と展開過程における男女の関係性—男女別学教科の生成論理とカリキュラムの展開—	上里京子	201709	フランス教育学会紀要 第 29 号, pp.39-46	○

指導教員	岡田 千あき	講座/研究分野	生涯教育学
------	--------	---------	-------

学生氏名	奥野 輔	学年	MC2
------	------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	2017 年度 笹川スポーツ研究助成	奥野輔	201704	公益財団法人 笹川スポーツ財団

学生氏名	加朱 将也	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	難民キャンプにおけるスポーツを通じた教育支援のあり方	加朱 将也	201803	国際ボランティア学会第 19 回大会	—

学生氏名	服部 貴紀	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ラグビーを通じた国際協力の評価指標に関する研究	服部 貴紀	201708	(一社)日本運動・スポーツ科学学会 国際健康・スポーツ分科会 第 15 回大会	—

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	教育文化学
------	-------	---------	-------

学生氏名	藪田 直子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	持続可能な学校改善のモデルの検討—学力向上と教員育成を軸とする北海道 A 小学校の事例から—	濱元伸彦, 金南映季, 藪田直子, 福井秀晃	201710	日本教育社会学会第 69 回大会 「学校経営」IV-10 部会	—
会議報告/ 口頭発表	公立小学校における「民族学級」の機能と実践の変容	藪田直子	201710	日本教育社会学会第 69 回大会 「国際化と教育」I-1 部会	—

学生氏名	末岡 加奈子	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	From school education to school-to-work education in the knowledge-based society: implications from some European countries	Kanako Sueoka	201710	日本教育社会学会		—

学生氏名	野崎 友花	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	教育改革と教師の経験	野崎友花、河上婦志子、佐藤智美	201710			—

学生氏名	川畑 和久	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	「つながりの濃さ」に支えられた協働教育の課題 —西日本 X 校区の事例から—	川畑和久	201709			—
会議報告/ 口頭発表	現場から見た「チームとしての学校」—人権教育の立場から—	川畑和久	201710			—
会議報告/ 口頭発表	コミュニケーションとしての協働教育実践 —福岡県 A 校区の事例から—	川畑和久	201711			—

指導教員	高田 一宏	講座/研究分野	教育文化学
------	-------	---------	-------

学生氏名	西裏 慎司	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	初志の会にとって道徳とは何か	西裏慎司	201707	社会科の初志をつらぬく会 第60回全国研究集会		—
専門著書	文化を基軸とする社会系教育の構築	中村哲・西裏慎司・他	201704	風間書房 第III章3節「郷土の偉人を顕彰する教育実践とその現代的意義」 152-167 頁		

学生氏名	ZHAO YUQING	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	高校生の学校生活と進路選択について	ZHAOYUQING	201803	教文年報 14 号		○

2-2-4. 共生学系

共生学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	129 名	98 名	76.0 %	56 名	43.4 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

学生氏名	森野 雄介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	『自覚における直観と反省』における瞬間の身分		森野雄介	201707	西田哲学会	○			

学生氏名	得能 想平	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	埋め合わせと置き換え—ドゥルーズの初期モノグラフをめぐって—		得能 想平	201704	DG-Lab 会誌『hyphen』 2	—			
会議報告/ 口頭発表	Physicalism in “Empiricism and Subjectivity”		Sohei TOKUNO	201706	International Deleuze studies in Asia :the 5th conference	○			
会議報告/ 口頭発表	イボリットの問題系		得能 想平	201709	日仏哲学会 2017 年度秋季大会	○			
会議報告/ 口頭発表	「場面の知能」の内実とその思想的射程		得能 想平	201710	教育哲学会第 60 回大会ラウンドテーブル 場面の知能を再考する	○			
会議報告/ 口頭発表	初期ドゥルーズを読み直す—『経験論と主体性』を中心に—		得能 想平	201710	関西哲学会第 70 回大会	○			

学生氏名	小川 歩人	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	非連続の筆致—『触覚』におけるデリダのドゥルーズ批判をめぐって		小川歩人	201705	hyphen	—			
大学・研究所 等の報告	Comment vivre ensemble—共に生きることの(不)可能性について		小川歩人	201705		—			
会議報告/ 口頭発表	Deleuze and Derrida—Difference before Spinoza		小川歩人	201706		○			
会議報告/ 口頭発表	あたかもラディカルであるかのように ラディカル無神論についての注釈		小川歩人	201712		—			
大学・研究所 等の報告	人新世において民主主義の場所はどこにあるのか?		小川歩人	201801		—			
大学・研究所 等の報告	The Problem of Imagination on Jacques Derrida		小川歩人	201802		—			
会議報告/ 口頭発表	ジャック・デリダにおける想像力の問題—ルソー読解を中心に		小川歩人	201803		—			

学生氏名	織田 和明	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	構造を闡明し、存在を把握する—『「いき」の構造』の存在論—		織田 和明	201706		○			
国際会議 (proc あり)	Philosophy of Kuki Shūzō and Ethics of Watsuji Tetsurō ·Japanese Philosophers' Responses to Modern Individualism		ODA Kazuaki	201707		○			
国際会議 (proc あり)	Primary Contingency and Absolute Nothingness —Being and Nothing in the Philosophy of Kuki Shūzō and Nishida Kitarō—		ODA Kazuaki	201711		○			

学生氏名	平田 公威	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	『意味の論理学』における「表象」と「出来事」の理論		平田公威	201704		○			
学術論文	ドゥルーズ『意味の論理学』における自由と実現主義について		平田公威	201705	hyphen 2 号 28-38	—			
学術論文	『意味の論理学』における動詞と時間—あるいはギュスターヴ・ギョーム言語論の受容について		平田公威	201709	『フランス哲学・思想研究』 22 号・195-206 頁	○			

学生氏名	上野 隆弘	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ダニエル・パロキアと気象哲学の可能性	上野隆弘	201707	哲学若手研究者フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	バジュラルの化学哲学における分類論の検討	上野隆弘	201709	日仏哲学会秋季大会	○				
会議報告/ 口頭発表	Simondon, Classification, Geography	Takahiro UENO	201802	Paris-Osaka Passages Philosophiques II	—				
解説・総説	ダニエル・パロキアのエピステモロジー	上野隆弘	201803	年報人間科学 39 93-106	—				

学生氏名	豊泉 俊大	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ギブソンの知覚理論 –実在と情報–	豊泉俊大	201803	共生学ジャーナル 2号	—				

学生氏名	安藤 歴	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	Frédéric Neyrat LE COMMUNISME EXISTENTIEL DE JEAN-LUC NANCY	安藤歴	201803	共生学ジャーナル 2号	○				

学生氏名	五十嵐 拓道	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	書評『人間の生産：マルクスとスピノザ』	五十嵐拓道	日付指定	共生学ジャーナル 2号	○				

学生氏名	磯島 浩貴	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	初期ベルクソンにおける「直観」の形而上学的射程—ラッセルの「神秘主義批判」を手がかりに	磯島浩貴	201707	2017年度哲学若手研究者フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	ベルクソンの直観は真理探求の方法となりえるのか—ラッセルの直観批判に応える	磯島浩貴	201709	ベルクソン哲学研究会第41回	—				
会議報告/ 口頭発表	19世紀から20世紀における英仏哲学の交錯に関する一試論—L. S. Stebbing『プラグマティズムとフランス行動主義』を読む	磯島浩貴	201710	龍谷哲学会勉強会第67回	—				
学術論文	20世紀における英仏哲学の交錯に関する一試論—L. S. Stebbing『プラグマティズムとフランス自発的行動主義』を読む	磯島浩貴	201712	共生学ジャーナル 2号	—				
学術論文	真理探求の方法論としての「直観」—ラッセルのベルクソン批判を巡って	磯島浩貴	201801	龍谷哲学論集 32号	—				

学生氏名	古川 智彬	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	Jeffrey A. Bell Philosophy at the Edge of Chaos: Gilles Deleuze and the Philosophy of Difference	古川智彬	201803	共生学ジャーナル 2号	○				

指導教員	藤川 信夫	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

学生氏名	内田 桃子	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	哲学対話授業における生徒の変容 –個人内・個人間のコンフリクトに着目して–	内田桃子	201710	教育哲学会第60回大会	—				
その他	哲学対話授業にみる共生の作法 –「変容としての人間形成過程の理論」に基づく質的分析–	内田桃子	201803	共生学ジャーナル 2巻未定・未定	○				

指導教員	稲場 圭信	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	ELHADEDY ABDELRAHIM IBRAHIM	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	『異教のニューカマーたち—日本における移民と宗教』	Elhadedy Abdelrahim Ibrahim	201710	宗教と社会貢献ジャーナル 7巻2号 45-51	○				

学生氏名	王 文潔	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	熊本地震の支援現場における宗教者と市民アクターとの連携	王文潔・稲場圭信	201710	研究ノート	—				
学術論文	地域における寺院の社会貢献 —熊本県宇城市豊野町の光照寺の防災・復興活動を事例に—	朴景善・王文潔・孫雪瑩・稲場圭信	201804	掲載が決定している	○				

学生氏名	佐々木 美和	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	『災害支援ハンドブック 宗教者の実践とその協働』	佐々木美和	201704	共生学ジャーナル 1巻1号 258-258	—				
書評	<書評>村田充八著『キリスト教と社会学の間』	佐々木美和	201710	宗教と社会貢献 7巻2号 53-58	—				

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	鍛冶 直紀	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	夜間定時制高校の学校文化—1970年代の「機能不全」の内実	鍛冶直紀	201710	日本教育社会学会第69回全国大会	—				
会議報告/ 口頭発表	戦後初期の高校新聞が教えること—シティズンシップ教育の観点から—	鍛冶直紀	201711	日本NIE学会第14回宇治大会	—				

学生氏名	金南 咲季	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	<書評>塩原良和・稲津秀樹編著『社会学的分断を越境する』	金南咲季	201704	JSPS 研究拠点形成事業・共同研究「移民動態と文化適応」主催書評会	—				
国際会議 (proc なし)	Race-based Schools and Community Cohesion: Focusing on Transformations among Schools in a Multiethnic Area in Japan	Saki Kinnan	201707	International Conference on Social Science, Literature, Economics and Education	—				
学術論文	「多文化共生」言説をめぐるポリティクス：多文化混交地域におけるマイノリティアクター間の接触と変容に着目して	金南 咲季	201709	日本都市社会学年報 35号 138-154	○				
会議報告/ 口頭発表	持続可能な学校改善のモデルの検討—学力向上と教員育成を軸とする北海道A小学校の事例から	濱元信彦・金南咲季・藪田直子	201710	日本教育社会学会第69回大会	—				
学術論文	多文化接触領域における共生に関する社会学的考察—外国人学校をめぐる社会的実践の変容を焦点に—	金南咲季	201803	博士学位論文	○				
学術論文	差異の交錯と構造的差別の顕現—外国人学校建設をめぐる反対運動の事例から	金南咲季	201803	共生学ジャーナル 2号	○				
学術論文	外国人学校に通う日本人生徒の語る学校選択—新興コリア系外国人学校の事例から	金南咲季	201803	異文化間教育学 47号	○				

学生氏名	伊藤 駿	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	学力格差の是正に向けた協働的实践研究Ⅱ	数実浩佑	201708	日本教育学会第76回大会	—				
その他	被災地支援と社会参加—福島第一原発事故避難地域を対象としたキャリア教育プログラムから	伊藤駿	201710	部落解放 748号 71-83	—				

○受賞/研究助成

受賞	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	Academia Future Leader Award	伊藤駿	201710	Nagoya University

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	災害発生時の教育支援ボランティアに関する研究会	伊藤駿	2017	公益財団法人 大和証券福祉財団
研究助成	インクルーシブな学校に関する比較社会的な研究Ⅱ-インクルージョンとアチーブメントに注目して-	伊藤駿	2017	大阪大学未来戦略機構第五部門
研究助成	南相馬市における児童生徒のキャリア意識の実態把握と改善に向けた方策考案	伊藤駿	2017	福島県南相馬市復興企画部
研究助成	福島原発事故避難地域における子どものキャリア意識の実態把握と課題の考察	伊藤駿	2017	公益財団法人 生協総合研究所

学生氏名	伊藤 莉央	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所等の報告	外国人生徒支援に対する教師の意識に影響するもの-教師同士の関係性に注目して-	伊藤莉央	201705	教育文化学年報 12	-	
会議報告/口頭発表	教師の主体性から捉えなおす教員文化の構造-ニューカマー支援を志向する教師の働きかけに注目して-	伊藤莉央	201710		-	

学生氏名	数実 浩佑	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	学力格差の是正に向けた協働的実践研究Ⅱ	数実浩佑	201708	日本教育学会第 76 回大会	-	
会議報告/口頭発表	交差遅れ効果モデルを用いた学力のパネルデータ分析	数実浩佑	201710	日本教育社会学会第 69 回大会	-	
学術論文	学力格差の維持・拡大メカニズムに関する実証的研究	数実浩佑	201711	教育社会学研究 第 101 集、49-68 頁	○	

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	縦断的アプローチによる学力格差と教育効果に関する実証的研究	数実浩佑	2017	日本学術振興会

学生氏名	高橋 味央	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	「『子どもの貧困』に対する教師の意識」	高橋味央	201708	日本学校ソーシャルワーク学会第 12 回全国大会	-	
会議報告/口頭発表	「『子どもの貧困』に立ち向かう教師の葛藤と役割認識」	高橋味央	201710	日本教育社会学会第 69 回大会研究発表	-	

学生氏名	横木 那美	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	シングルマザーの資源の選択と活用-家庭の編成資源に着目して-	横木那美	201709		-	

学生氏名	金 世貞	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所等の報告	韓国の「学校生活記録簿総合選考」についての先行研究考察：現況と課題	金世貞	201803	教育文化学年報（近刊） 13 号	○	
大学・研究所等の報告	野田村報告書（仮題）	金世貞他（共著）	201803	未来共生プログラムコミュニティ・ラーニング 2017 東日本大地震復興フィールドワーク（近刊）	○	
大学・研究所等の報告	夏のコミュニティ・ラーニングの報告書（仮題）	金世貞他（共著）	201803	未来共生学ジャーナル（近刊）	○	

学生氏名	澤井 未緩	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	部落問題をめぐる研究の動向と課題	澤井未緩	201804	教育文化学年報	-	
大学・研究所等の報告	差別する感情を科学する	澤井未緩	日付指定	阪大「知の横断」	-	
会議報告/口頭発表	差別とはなにか-社会学的視点から-	澤井未緩	日付指定	差別するところを科学する	-	

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	若手教員・大学院生等による国際研究支援	澤井未緩	201711	大阪大学人間科学研究科教育改革推進室

学生氏名	陳 思源	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	「多民族中国における少数民族教育～「民族平等」理念の展開～」	陳思源	201704	『教育文化学年報』 12号 135-143	—	
会議報告/ 口頭発表	トウチャ族双語教育の考察	陳思源	201711	中国西南少数民族教育学会	—	
学生氏名	山川 温	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所 等の報告	ソーシャル・インクルージョンに向けたインクルーシブ教育の研究	山川温	201804	教育文化学年報 13号	—	

学生氏名	山口 真美	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所 等の報告	教職員が一体となった柔軟で緩やかな組織づくり	盛満弥生・伊藤駿・山口真美	201703	『平成 28 年度文部科学省受託研究 研究成果・報告書 高い成果を上げている地域・学校の取組・教育環境に関する調査研究（加配教員等の人的措置が教育効果に及ぼす影響に関する研究）』 96-130	—	
学術論文	保護者の学校・教師への関わり方の研究動向	山口真美	201704	『教育文化学年報』 12号 126-134	—	
会議報告/ 口頭発表	学力格差の是正に向けた協働的実践研究Ⅱ	山口真美・伊藤駿・教実浩佑	201708	日本教育学会	—	
会議報告/ 口頭発表	学校と家庭の関係に関する一考察	山口真美	201711	関西大学教育学会	—	

指導教員	千葉 泉	講座/研究分野	多文化共生社会論・共生社会論
------	------	---------	----------------

学生氏名	額田 有美	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
一般著書	パナマを知るための 70 章【第 2 版】	国本伊代他	201801	明石書店		

学生氏名	下 朋世	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	ケチュア語・スペイン語バイリンガルの言語観 —クスコ市でのインタビューから—	下 朋世	201706	第 64 回 多言語化現象研究会	—	

学生氏名	桂 悠介	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Converting to Islam: An Auto-Ethnographic Account of a Muslim-Japanese	Ousmane Katsura	201707	Osaka University Japanese Studies Workshop 2017	—	
その他	ムスリム YouTuber～イスラームとラップ・ミュージック～	ウスマン かつら	201710	萱野中央人権文化センター らいとびあ 21「まなびカフェ第1回」	—	
大学・研究所 等の報告	Conversion to Islam in Japan: An Analysis of Conversion Stories from the 1980s to Early 2000s	Yussuf Katsura	201803	大阪大学大学院文学研究科グローバル日本研究クラスター報告書	—	

指導教員	渥美 公秀	講座/研究分野	共生行動論
------	-------	---------	-------

学生氏名	高森 順子	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	アクションリサーチを駆動させる手法としての映像メディア —「名を呼ぶ日」の活動プロセスの報告と検討—	高森順子, 青山太郎	201709	日本質的心理学会第 14 回大会	—	

学生氏名	大門 大朗	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	'Paying it forward' and altruistic responses to disasters in Japan: Latent class analysis of support following the 2011 Tohoku Earthquake.	Daimon Hiroaki, Atsumi Tomohide	201705	VOLUNTAS: International Journal of Voluntary and Nonprofit Organizations Online first	○				
国際会議 (proc なし)	Simulating disaster voluntarism in Japan: "Pay it Forward" as a strategy for extending the post-disaster altruistic community	Daimon Hiroaki, Hayashi Shogo, Atsumi Tomohide	201708		○				
国際会議 (proc なし)	"Pay it forward": Extending a post-disaster altruistic support in Japan	Daimon Hiroaki	201711	The Japan-US Science Forum in Boston	-				
会議報告/ 口頭発表	災害後の社会における創造力、利他性、ユー トピア	大門大朗	201801	第9回東京セミナー「地球環境と民主主義—人新世(Anthropothene)における学び」	-				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	前向的な利他ネットワーク実践理論の構築—災害時の被災地間連携から	大門大朗	2017	日本学術振興会特別研究員奨励費
研究助成	前向的な利他ネットワーク実践理論の構築—アメリカにおける災害時の被災地間連携から	大門大朗	2017	大阪大学人間科学研究科・平成29年度「若手教員・大学院生等による国際研究支援」

学生氏名	宮前 良平	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	被災写真返却活動における第2の喪失についての実践研究	宮前良平・渥美公秀	201704	実験社会心理学研究 56巻2号 122-136	○				
国際会議 (proc あり)	Shrinking Community Remembrance and Commemoration: A case of forget-ness of forgetting, The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201708	The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	-				
国際会議 (proc あり)	Shrinking Community Remembrance and Commemoration: A case of forget-ness of forgetting, The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201708	The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	-				
その他	くろじいと約束、そして物語について	宮前良平	201803	未来共生学 5巻	-				
大学・研究所等の報告	復興における死者との共生に関する一考察	宮前良平, 渥美公秀	201803	災害と共生 2巻	○				
国際会議 (proc あり)	A discussion of "the power of 当事者 (Tojisha, people concerned)" in Disaster study	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201803	UK Alliance for Disaster Research Annual Conference	-				
国際会議 (proc あり)	A discussion of "the power of 当事者 (Tojisha, people concerned)" in Disaster study	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201803	UK Alliance for Disaster Research Annual Conference	-				

学生氏名	上杉 玲子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「エスニック・コミュニティによる市民参加としての災害ボランティア活動—阪神・淡路大震災から東日本大震災へ—」	實田(上杉)玲子、渥美公秀、木村志保、柿木志津江	201709	日本グループ・ダイナミクス学会 第64回大会	-				
学術論文	「滞日外国人児童が日本で生活するための支援—キャリア支援を中心に—」 pp.89-97, 2018	柿木志津江、實田(上杉)玲子、木村志保	201711	関西福祉科学大学紀要 21号、89-97	○				

指導教員	Don Bysouth	講座/研究分野	共生教育論
------	-------------	---------	-------

学生氏名	POUROMID SAJJAD	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Issues in English-medium instruction: Constraints and resources in a Japanese context.	Ikeda, K., Bysouth, D., Goharimehr, N. & Pouromid, S.	201712	グローバル人材育成教育学会	-				

指導教員	澤村 信英	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小川 未空	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	The process causing inequality of educational quality in rural Kenya: Interactions between secondary schools and their communities	Ogawa, M.	201704	第 19 回アフリカ教育研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	ケニア農村部における中等学校の受容と発展—学校とコミュニティの関わりから—	小川未空	201705	第 54 回日本アフリカ学会	○				
会議報告/ 口頭発表	ケニア農村部における中等学校の発展—学校を取り巻くコミュニティの役割に着目して—	小川未空	201706	第 53 回日本比較教育学会	—				
大学・研究所 等の報告	How to apply an academic interest: As an NGO staff member in rural Kenya	Ogawa, M.	201710	Leading Graduate Schools Forum 2017	—				
会議報告/ 口頭発表	ケニア農村部の中等教育拡充期における不平等の生成—学校経営をめぐるコミュニティの影響に着目して—	小川未空	201710	ケニア農村部の中等教育拡充期における不平等の生成—学校経営をめぐるコミュニティの影響に着目して—	—				
学術論文	ケニア農村部の中等教育拡充過程における学校間格差—学校経営をめぐるコミュニティの影響に着目して—	小川未空	201711	国際開発研究 26 巻・2 号	○				

学生氏名	小川 未空	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	The strategy of secondary school management in rural Kenya: Interactions between schools and their communities	Ogawa, M.	201711		—				
国際会議 (proc なし)	Roles of secondary schools in ethnic communities: A case study in rural Kenya	Ogawa, M.	201711	International Education Development Forum 2017	—				
学術論文	学校は HIV/AIDS の「社会的ワクチン」になりうるか—ケニア農村部における若年女性の事例—	小川未空	201802	ボランティア学研究 18 号	○				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	研究発表優秀賞	小川未空	201710	アフリカ教育研究フォーラム
受賞	Academia Future Leader Award	Ogawa, M.	201710	Leading Graduate Schools Forum 2017

学生氏名	金子 聖子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	新興国マレーシアで学ぶ留学生の進路選択：トランスナショナル教育と従来型教育に着目して	金子 聖子	201706	日本比較教育学会第 53 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	新興国マレーシアで学んだ留学生の頭脳循環—受入国マレーシア、第三国オーストラリアでのインタビュー調査から—	金子 聖子	201711	国際開発学会第 28 回全国大会	—				
学術論文	新興国マレーシアで学ぶ留学生の大学から職業への移行—留学生の新たな移動に着目して—	金子 聖子	201802	比較教育学研究 56 号	○				
会議報告/ 口頭発表	新興国マレーシアへの留学とトランスナショナル移民—元留学生へのインタビュー調査から—	金子 聖子	201803	国際教育研究フォーラム春季例会	—				

学生氏名	友田 昭二	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	旅客機内は医療過疎か？	友田昭二	2017	日本渡航医学会誌 11 巻 1 号 p24-26	○				

学生氏名	清水 彩花	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「カクマ北西部・カクマ難民キャンプにおける初等・中等学校の就学実態—生活環境の変化と援助が与える影響—」	清水彩花	201704	第 19 回アフリカ教育研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	「ウガンダ・ビディビディ難民居住地における生活と教育—難民政策の実態とその影響—」	清水彩花	201710	第 20 回アフリカ教育研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	「ウガンダにおける南スーダン難民の生活と学校教育—ビディビディ難民居住地の事例から—」	清水彩花	201711	国際開発学会第 28 回全国大会	○				

学生氏名	清水 彩花	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「ケニア北西部カクマ難民キャンプにおける初等・中等教育の受容—当事者である生徒の視点に着目して—」	清水彩花	201712	アフリカ教育研究 8号 127-138	○				
会議報告/ 口頭発表	「南スーダン難民の就学に対する難民政策の影響—ケニアおよびウガンダの事例から—」	清水彩花	201712	第53回アジア教育研究会	—				
学術論文	「ウガンダ北部南スーダン難民居住地の生活と学校—開発志向の難民政策下における教育提供—」	坂上勝基・清水彩花・澤村信英	201803	アフリカレポート	○				
その他	「ケニア北西部カクマ難民キャンプにおける教育受容と援助の活用—当事者である生徒と難民教師に着目して—」	清水彩花・ガラウウィンジ山本香	201803	『発展途上国の困難な状況にある子どもの教育』澤村信英編著	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	優秀研究発表賞	清水彩花	201704	アフリカ教育研究フォーラム

学生氏名	田中 裕子	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	保健医療機関における外国人対応の現状と課題—三重県の病院および市町保健センターを対象とした全県調査より—	田中裕子・加藤桂子・上原ジャンカルロ・宇藤美帆・中村安秀	201703	日本国際保健医療学会第35回西日本地方会	—				
会議報告/ 口頭発表	医療通訳者の配置が医療機関に与えた影響—三重県内の病院に対する調査より—	田中裕子・上原ジャンカルロ・宇藤美帆・加藤桂子・中村安秀	201803	日本国際保健医療学会第36回西日本地方会	—				
学術論文	保健医療機関における外国人対応の現状と課題—三重県の病院および市町保健センターを対象とした全県調査より—	田中裕子・加藤桂子・上原ジャンカルロ・宇藤美帆・中村安秀	201805	日本渡航医学会誌 編集中巻編集中号編集中・編集中	○				

学生氏名	李 霽	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国・アフリカ間の教育協力としての孔子学院の役割—ケニア共和国の事例から—	李霽	201704	第19回アフリカ研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	孔子学院のボランティア派遣制度が中国人大学生に与える影響—ケニアで活動する中国語教師のキャリアパス—	李霽	201706	国際教育研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	中国・アフリカ間の大学間交流としての孔子学院の役割—中国で学ぶケニア人学生の留学生活に着目して—	李霽	201710	第20回アフリカ研究フォーラム	—				
会議報告/ 口頭発表	中国・アフリカ間の大学間交流としての孔子学院の役割—中国で学ぶケニア人留学生の視点から—	李霽	201711	国際開発学会 第28回全国大会	○				
学術論文	ケニアにおける孔子学院の運営と役割—中国人ボランティア教師とケニア人学生のキャリアパスに着目して—	李霽・澤村信英	201802	ボランティア学研究 18巻 1-13	○				

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	優秀研究発表賞	李霽	201704	第19回アフリカ研究フォーラム実行委員会

学生氏名	ANDRIARINIAINA FANANTENANA	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	The trajectory of children in the rural areas of Madagascar: Conflict between aspiration, opportunities, and reality	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina	201704	19th Africa Educational Research Forum	—				
会議報告/ 口頭発表	The trajectory of children from school to work in the rural area of Madagascar : weighing aspiration and adaptation	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina	201707	第52回アジア教育研究会	—				
国際会議 (procなし)	Children's trajectory in the rural areas of Madagascar: conciliating schooling with sustainable livelihoods	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina	201709	UKFIET 2017, The Education and Sustainable Development Forum	○				
会議報告/ 口頭発表	Life and learning in the rural community of Madagascar: the role of home, school and work	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina	201710	20th Africa Educational Research Forum	—				
会議報告/ 口頭発表	The position and the meaning of education in the rural communities of Madagascar: fitting schooling to the labour market supply	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina	201711	International Education Development Forum 2017	—				

学生氏名	ANDRIARINIAINA FANANTENANA	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	The impact of education on community life in the rural area of Madagascar: from school exclusion to social inclusion	Fanantenana Rianasoa Andriarinaiaina	201711	The Japan Society For International Development, 28th annual conference	—				
国際会議 (proc なし)	How rural Malagasy people make their way from socioeconomic constraints to socially acceptable livelihoods: a focus on community and learning	Fanantenana Rianasoa Andriarinaiaina	201711	国際教育研究フォーラム 2017	—				
学術論文	The trajectory of children in the rural areas of Madagascar: aspirations and opportunities from school to work	Fanantenana Rianasoa Andriarinaiaina	201712	Africa Educational Research Journal 8号 129-145	○				
国際会議 (proc なし)	Perceptions and realities of learning outcomes in the rural area of Madagascar: formal education and beyond	Fanantenana Rianasoa Andriarinaiaina, Nobuhide Sawamura	201803	Comparative and International Education Society, 2018 annual conference	○				

学生氏名	久保田 麻友	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	マレーシアにおけるロヒンギャ難民に対する教育支援—国際NGOによるクアラルンプールでの活動から—	久保田麻友	201803	国際ボランティア学会第19回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	ロヒンギャ難民に対する教育活動—マレーシアにおける国際NGOの取り組み—	久保田麻友	201803	国際教育研究フォーラム	—				

学生氏名	森 五郎	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	インド北部ラダック地方のチベット難民学校	森五郎・澤村信英	201710	国際教育協力論集 20巻1号 17-29	○				

指導教員	宮原 暁	講座/研究分野	超域地域論・多文化共生学
------	------	---------	--------------

学生氏名	岡野 翔太	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	戦後日本華僑の「新中国」イメージとそのアイデンティティの可塑性—帝国日本の残照と「我愛我的台湾」	岡野翔太	201709	現代中国 91号 87-101	○				
学術論文	1950—60年代日本における親中華民国華僑組織の形成と変容—「帝国日本」を生きた滞日台湾外省人を中心に	岡野翔太	201711	華僑華人研究 14号 23-41	○				
専門著書	「孫文と世界観を有する南洋知識人との交流と連動」日本孫文研究会編『孫文とアジア太平洋—ネイションを超えて』	黄賢強	201711	汲古書院					
辞典	華僑華人の事典	華僑華人の事典編集委員会編	201711	丸善出版					

学生氏名	郭 文琪	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	大阪市日本橋「チャイナタウン」の生成	郭文琪	201711		○				

学生氏名	范 智盈	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	評張維安等：《東瀛客蹤：日本客家研究初探》	范智盈	201711	全球客家研究 9,p279-288	○				
会議報告/ 口頭発表	丘念台與日本客家團體集結之初探	范智盈	201711	世界海外華人研究学会	○				
会議報告/ 口頭発表	族群身分的認同・建構與擺盪——在日客家女性婚姻個案比較	范智盈	201712	博物館與客家研究國際研討會	—				

学生氏名	RUIZ FRIEDA JOY ANGELICA OLAY	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Navigations of Multi-layered Identities through Liminal Spaces of Filipino Migrants in Japan	Ruiz Frieda Joy Angelica Olay	201709	Cultural Typhoon Europe 2018	○				
会議報告/ 口頭発表	Navigations of Multi-layered Identities through Liminal Spaces of Filipino Migrants in Japan	Ruiz Frieda Joy Angelica Olay	201709	Cultural Typhoon Europe 2018	○				

指導教員	島菌 洋介	講座/研究分野	多文化共生学
------	-------	---------	--------

学生氏名	彌吉 恵子	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	イタリアにおける文化間メディエーターの役割：医療機関の職員としての活動を事例として	彌吉恵子	201705	移民政策研究 9号、PP. 124-139	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	「先端的都市研究拠点」特別研究員	彌吉恵子	2017	大阪市立大学都市研究プラザ

指導教員	大谷 順子	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	高 欣	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Mental health as a public health issue following the earthquakes: reports from Japan and China	Junko Otani, Jing Li, Xin Gao, Yonghe You,	201704	15th World Congress on Public Health, 3-7 April 2017, Melbourne Australia	○
国際会議 (proc あり)	Discussion on Exhibition Representation in Chinese Disaster Museum	Gao, Xin & Otani, Junko	201708	The 13th Asia Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium 2017, Beijing University, China	○
その他	四川大地震後のツーリズム発展—チャン羌族文化の復旧—	高欣, 大谷順子	201710	日本災害復興学会(兵庫県立大学)	○
会議報告/ 口頭発表	Resilience and post-disaster life reconstruction of older people in the ageing community in Sichuan, China.	Gao, Xin., Li, Jing. and Otani, Junko.	201710	The 8th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Population Ageing Conference, "Ageing and Resilience in the 21st century," National University of Singapore	○
学術論文	A Study of Disaster Tourism in Beichuan following the Sichuan Earthquake in China: Focusing on Disaster Education	Xin GAO, Junko OTANI	201803	Osaka Human Sciences 4 巻	○

学生氏名	鍾 寧	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国広西チワン族自治区の幼稚園における保健活動の展開実態	鍾寧	201706	日中社会学会	—
会議報告/ 口頭発表	就学前教育における保健活動の地域連携	鍾寧・大谷順子・中村安秀	201803	日本国際保健学会第36回西日本地方会	—

学生氏名	CHEN YIXUAN	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国四川省における防災教育—学校と外部組織の連携からみる	陳逸璇・大谷順子	201706	第29回日中社会学会	—
会議報告/ 口頭発表	The Influence of Disaster Risk Reduction Agencies' Collaboration on Elementary Schools in Sichuan, China	Yixuan Chen・Junko Otani	201708	13th APRU Research Symposium on Multi-hazards around the Pacific Rim	—
会議報告/ 口頭発表	震災復興による商業開発が地域住民に与えた影響—四川省蘿蔔寨を例に	陳逸璇・大谷順子	201709	日本災害復興学会2017大会	—

学生氏名	LI JING	学年	MC2
------	---------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	Best Paper Award	李婧	201708	The 13th APRU Multi-Hazards Symposium

学生氏名	河原 沙也加	学年	MC1
------	--------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
受賞	第18回課外活動総長賞 優秀賞	Surume	201706	大阪大学

指導教員	河森 正人	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	東田 全央	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	The impact of community-based rehabilitation in a post-conflict environment of Sri Lanka	Masateru Higashida, Joseph Soosai, Jacob Robert	201706	Disability, CBR and Inclusive Development 28 卷 1 号 93-111	○
学術論文	The relationship between the community participation of disabled youth and socioeconomic factors: mixed-methods approach in rural Sri Lanka	Masateru Higashida	201708	Disability & Society 32 卷 8 号 1239-1262	○
解説・総説	Integration of developmental social work with community-based rehabilitation: Implications for professional practice	Masateru Higashida	201712	国際保健医療 32 卷 4 号 271-279	○

学生氏名	今村 都	学年	MC1
------	------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成名	受賞者名	年月	授与団体名
研究助成	独創的研究活動助成	今村都	2017	超域イノベーション博士課程プログラム

2-2-5. PDの研究記録

社会学・人間学系

指導教員	牟田 和恵	講座/研究分野	コミュニケーション社会学
------	-------	---------	--------------

学生氏名	稲見 直子	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
				Naoko Inami	201802	Internal seminar at Centre for Gender Research, Uppsala University	—

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	本間 義啓	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
				本間義啓	201706	日本哲学会 2017 年春期大会一般研究発表	—
				本間義啓	201706	実存思想協会第 33 回大会一般研究発表	—
				本間義啓	201711	日本現象学会第 39 回大会一般研究発表	—
				本間義啓	201803	Azur 19 号	○
				本間義啓	201803	哲学 69 号	○

学生氏名	奥堀 亜紀子	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
				奥堀亜紀子	201706	『倫理学研究』 47 号 p77-88	○
				奥堀亜紀子	201803	第 67 回倫理創成研究会 「哲学・倫理学とフィールドワークを考える」	—
				奥堀亜紀子	201803	宗教哲学会第 10 回学術大会	○

指導教員	森田 敦郎	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	本間 義啓	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
				長谷川新・森下翔・古川不可知	201704	アーギュメント#2	—
				森下翔	201704	神戸人類学研究会	—
				森下翔	201705	JpGU-AGU Joint Meeting 2017	○
				Sho Morishita	201705	Osaka University and University of Toronto Anthropology Workshop	—
				森下翔	201711	「シミュレーションの科学論」研究会	—
				森下翔	201802	フィールドサイエンス・コロキウム	—